

令和2年度
私たちの生活と
“よさん”



豊見城市

目 次

目 次	I
事業別一覧表	IV
予算規模	1
一般会計予算内訳	2
I 令和2年度歳入予算の状況	
市税について	4
II 令和2年度歳出予算の状況	
1 協働と交流によるまちづくり	
1-1 コミュニティの振興	5
1-2 協働のまちづくり	7
1-3 交流の促進	12
1-4 平等参画社会の形成	14
1-5 平和行政の推進	16
2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり	
2-1 教育の充実	17
2-2 子育て環境の充実	26
2-3 地域文化の振興	39
2-4 生涯学習社会の確立	42

3	共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり	
3-1	健康づくりの推進	45
3-2	福祉の充実	60
4	持続可能な環境と安心・安全のまちづくり	
4-1	自然環境の保全と活用	71
4-2	公害対策と環境衛生	71
4-4	災害に強いまちづくり	77
4-5	総合的な危機管理体制の強化	80
5	地域特性を活かした産業創造のまちづくり	
5-1	地域産業の活性化	83
5-2	新たな産業の創造	90
5-3	雇用の安定と促進	92
6	都市とみどりが調和するまちづくり	
6-1	快適で暮らしやすいまちの形成	93
6-2	生活と産業を支える都市基盤の整備	96

7 計画の推進のために

7-1 行政運営の工夫 108

7-2 行財政の進行管理 114

資料編

市の財政状況

予算の動き（当初予算額） 115

財政力・経常収支比率 117

公債費・実質公債費比率 118

市債残高・基金の動き 119

市が単独で交付している補助金 120

1 協働と交流によるまちづくり

1-1 コミュニティの振興				令和2年度予算(万円)	頁
コミュニティの振興	1	嘉数地区コミュニティ共用施設建設	協働のまち推進課	21,726	5
	2	地域活動への支援	協働のまち推進課	90	5
	3	自治会活動の活性化	協働のまち推進課	5,574	5
	4	自治会放送施設整備事業補助金	総務課	150	6
1-2 協働のまちづくり					
協働のまちづくり	5	行政不服審査会の開催	総務課	5	7
	6	情報公開及び個人情報保護審議会・審査会の開催	総務課	21	7
	7	「広報とみぐすく」の発行	秘書広報課	1,924	8
	8	豊見城市広報番組の放送委託	秘書広報課	106	8
	9	「広報とみぐすく」音訳委託	秘書広報課	44	8
	10	選挙事務	選挙管理委員会	1,287	9
	11	選挙啓発活動	選挙管理委員会	12	9
	12	議会インターネット映像配信事業	議会事務局	158	10
	13	政務活動費	議会事務局	264	10
	14	会議録の作成及び公表	議会事務局	408	10
	15	議会だよりの発行	議会事務局	537	11
1-3 交流の促進					
市民相互の交流促進	16	第37回とみぐすく祭り・第8回とみぐすく産業フェスタ(一括交付金)	産業振興課	2,400	12
県外・国際交流の促進	17	姉妹都市交流	生涯学習振興課	330	12
	18	ジュニアリーダー県外研修	生涯学習振興課	71	13
	19	豊見城市青少年国際交流事業(一括交付金)	生涯学習振興課	926	13
	20	豊見城市海外移住者子弟研修生受入事業	産業振興課	113	13
1-4 平等参画社会の形成					
人権意識の普及	21	市民相談事業	協働のまち推進課	134	14
	22	女性相談員活動強化事業	子育て支援課	545	15
男女共同参画社会の形成	23	男女共同参画社会の推進	協働のまち推進課	76	15
1-5 平和行政の促進					
平和行政の推進	24	青少年の平和学習交流	生涯学習振興課	98	16

2 子どもが活きる学びと文化のまちづくり

2-1 教育の充実				令和2年度予算(万円)	頁
幼児教育・義務教育の充実	25	教育支援体制整備事業	教育総務課	2,423	17
	26	学校給食保護者支援事業	給食センター	5,310	17
	27	市内小中学校AED設置更新事業	学校教育課	330	18
	28	理科備品等整備事業	学校教育課	1,000	18
	29	育英会事業【学資の貸与】	教育総務課	800	19
	30	情報教育の充実(一括交付金)	教育総務課	743	19
	31	プログラミング教材整備	教育総務課	26	19
	32	小中学校特別支援教育支援員配置事業(一括交付金)	学校教育課	7,867	20
	33	スクールソーシャルワーカー配置事業(一括交付金)	学校教育課	820	20
	34	学力向上サポート事業(一括交付金)	学校教育課	3,097	20
	35	適応指導教室の充実	学校教育課	883	21
	36	登校支援員配置事業(一括交付金)	学校教育課	863	21
	37	英語キャンプ事業	学校教育課	23	21
	38	小・中学校選手派遣事業(一括交付金)	学校教育課	720	22
	39	学習支援補助員配置事業(一括交付金)	学校教育課	282	22
	40	市学力到達度調査	学校教育課	540	22
	41	小学校外国語(英語)活動の充実(一括交付金)	学校教育課	1,669	23
	42	中学校英語教育の充実(一括交付金)	学校教育課	1,207	23
	43	こころの教室相談員	学校教育課	166	23
	44	学校評議員の配置	学校教育課	33	24
	45	要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助	学校教育課	10,098	24
	46	学校給食の充実	給食センター	19,700	24
	47	豊見城中学校改築事業	学校施設課	113,849	25
	48	伊良波小学校校舎増築事業	学校施設課	17,363	25
	49	学校施設の整備	学校施設課	5,601	25

2-2 子育て環境の充実					
子育て環境の充実	50	放課後児童クラブ建設事業（座安小学校区）	こども応援課	6,024	26
	51	児童福祉施設長寿命化計画策定事業	こども応援課	646	26
	52	こども未来市民会議事業	こども応援課	285	26
	53	こども未来基金啓発事業	こども応援課	58	27
	54	こども未来応援事業	こども応援課	229	27
	55	ひとり親家庭等放課後児童クラブ利用料助成事業	こども応援課	464	28
	56	保育所等施設整備事業	保育こども園課	28,584	28
	57	放課後児童クラブ運営費の補助	こども応援課	29,665	29
	58	母子家庭等高等職業訓練促進給付金事業	こども応援課	698	29
	59	児童手当の支給	こども応援課	150,854	29
	60	児童扶養手当の支給	こども応援課	48,838	30
	61	母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業	こども応援課	100	30
	62	放課後児童支援員等脂質向上研修事業	こども応援課	125	30
	63	真嘉部コミュニティセンター	こども応援課	1,813	31
	64	わくわく児童館	こども応援課	1,809	31
	65	幼児教育連携体制推進事業	保育こども園課	270	31
	66	保育対策総合支援事業（保育士宿舍借り上げ支援事業）	保育こども園課	2,350	32
	67	保育補助者雇上強化事業	保育こども園課	3,410	32
	68	利用者支援事業（保育コンサルジュ）	保育こども園課	527	32
	69	ひとり親家庭認可外保育施設利用凌補助事業	保育こども園課	280	33
	70	保育士試験受験者支援事業	保育こども園課	555	33
	71	認証保育事業	保育こども園課	407	33
	72	特別な支援を必要とする子の巡回相談事業（一括交付金）	保育こども園課	336	34
	73	認可外保育施設研修事業	保育こども園課	553	34
	74	教育保育給付費負担事業（保育）	保育こども園課	332,153	34
	75	教育保育給付費負担事業（教育）	保育こども園課	50,555	35
	76	クリーンアドベンチャー補助金	保育こども園課	9	35
	77	認可外保育園・自治会幼児園への支援	保育こども園課	2,957	35
	78	市立保育所・法人立保育園における特別保育事業	保育こども園課	9,085	36
	79	幼児教育・保育無償化システム改修等事業	保育こども園課	1,423	36
	80	幼児教育・保育無償化実施円滑化事業	保育こども園課	2,083	36
	81	保育士正規雇用化促進事業	保育こども園課	2,227	37
	82	養育支援訪問事業	子育て支援課	772	37
	83	ファミリーサポートセンター事業	子育て支援課	302	37
	84	子どもにやさしいまちづくり事業	子育て支援課	50	38
	85	児童虐待防止対策支援事業	子育て支援課	1,098	38
86	地域ネットワーク機能強化事業	子育て支援課	82	38	
2-3 地域文化の振興					
地域文化の振興	87	デジタル博物館事業（一括交付金）	文化課	3,245	39
	88	組踊学校鑑賞会	文化課	96	39
	89	埋蔵文化財確認調査事業	文化課	1,517	39
	90	歴史民俗資料展示室の運営	文化課	575	40
	91	文化協会への運営補助	文化課	139	40
	92	文化財案内表示板設置事業（一括交付金）	文化課	541	40
	93	市史の編集	文化課	849	41
	94	全沖縄子どもエイサーまつり	生涯学習振興課	73	41
2-4 生涯学習社会の確立					
生涯学習社会の確立	95	児童生徒派遣費補助事業（一括交付金）	生涯学習振興課	1,000	42
	96	地域学校協働活動推進事業	生涯学習振興課	533	42
	97	放課後子ども教室推進事業	生涯学習振興課	584	42
	98	豊寿大学の開講	生涯学習振興課	42	43
	99	生涯学習フェスティバル	生涯学習振興課	55	43
	100	公民館講座	生涯学習振興課	117	43
	101	社会教育活動のための各種団体の育成	生涯学習振興課	309	44

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

3-1 健康づくりの推進				令和2年度予算(万円)	頁
保健・医療体制の充実	102	健康管理システム導入事業	健康推進課	1,776	45
	103	妊産婦検診事業	子育て支援課	7,781	45
	104	産後ケア事業	子育て支援課	26	45
	105	子育て世代包括支援センター開設準備事業	子育て支援課	386	46
	106	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て支援課	353	46
	107	国民年金事務	市民課	598	46
	108	国民健康保険事業	国民健康保険課	683,884	47
	109	後期高齢者医療保険(特別会計分)	国民健康保険課	49,174	48
	110	後期高齢者医療保険(一般会計分)	国民健康保険課	52,880	48
	111	健康増進事業	健康推進課	200	49
	112	がん検診・健康診査	健康推進課	4,827	50
	113	特定健康診査等事業	健康推進課	3,479	51
	114	保健事業	健康推進課	2,833	51
	115	その他保健事業	健康推進課	102	51
	116	予防接種	健康推進課 子育て支援課	31,821	52
	117	食育推進事業	健康推進課 子育て支援課	157	53
	118	妊産婦の助産施設保護措置	子育て支援課	168	53
	119	乳幼児の健康診査	子育て支援課	2,156	53
	120	乳児全戸訪問事業	子育て支援課	861	54
	121	未熟児養育支援事業	子育て支援課	678	54
	122	母子の保健事業	子育て支援課	346	54
	123	こどもへの医療費助成	こども応援課	20,799	55
	124	母子及び父子家庭等への医療費助成	こども応援課	3,150	55
	スポーツ・レクリエーションの振興	125	オリンピック・パラリンピック強化合宿推進事業	生涯学習振興課	50
126		スポーツ施設の開放	生涯学習振興課	3,479	56
127		学校体育施設の開放	生涯学習振興課	263	57
128		スポーツ教室の開催	生涯学習振興課	92	57
129		体育協会の運営補助	生涯学習振興課	1,382	58
130		スポーツ少年団の運営補助	生涯学習振興課	56	58
131		プロサッカーキャンプ受入れ	生涯学習振興課	1,474	58
132		スポーツ大会の開催	生涯学習振興課	57	59
133		児童・生徒オリンピック大会の開催	生涯学習振興課	99	59
3-2 福祉の充実					
地域福祉の体制充実	134	戦没者等遺族特別弔慰金事業	社会福祉課	471	60
	135	沖縄子供への貧困緊急対策事業費	社会福祉課	6,176	60
	136	生活困窮者自立支援事業	社会福祉課	2,378	60
	137	市ボランティア連絡協議会の補助	社会福祉課	20	61
	138	社会福祉協議会の運営補助	社会福祉課	6,197	61
	139	自殺対策緊急強化事業	障がい・長寿課	109	61
高齢者福祉	140	高齢者への祝金支給	障がい・長寿課	252	62
	141	老人クラブの運営補助など	障がい・長寿課	251	62
	142	高齢者の在宅福祉	障がい・長寿課	94	63
	143	沖縄県介護保険広域連合負担金	障がい・長寿課	56,966	63
	144	地域支援事業	障がい・長寿課	18,057	64
障害者福祉	145	軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業	障がい・長寿課	37	65
	146	自立支援療養介護医療給付費	障がい・長寿課	1,364	65
	147	障害者自動車改造費、運転免許取得費の助成	障がい・長寿課	40	65
	148	障害児入所医療費等給付	障がい・長寿課	60	66
	149	障害児通所給付費の支給	障がい・長寿課	58,529	66
	150	育成・更生医療費の給付	障がい・長寿課	13,633	66
	151	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業	障がい・長寿課	60	67
	152	障害支援区分認定訪問調査事業	障がい・長寿課	1,477	67
	153	特別障害者(児)手当の給付	障がい・長寿課	4,564	67
	154	補装具の給付(修理)	障がい・長寿課	1,633	68
	155	障害福祉サービス費の支給	障がい・長寿課	105,781	68
	156	重度心身障害者への医療費の給付	障がい・長寿課	12,246	68
	157	地域生活支援事業	障がい・長寿課	6,756	69
生活保護	158	生活保護と自立支援	社会福祉課	144,309	70

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

4-1 自然環境の保全と活用				令和2年度予算(万円)	頁
自然環境の保全と活用	159	漫湖水鳥・湿地センターの運営補助	生活環境課	550	71
4-2 公害対策と環境衛生					
公害問題への対応	160	那覇空港周辺における航空機騒音測定業務	生活環境課	46	71
	161	河川の環境保全活動	生活環境課	8	71
	162	住宅騒音防止対策事業	生活環境課	55	72
	163	自動車騒音常時監視業務	生活環境課	253	72
	164	合併処理浄化槽の設置	生活環境課	245	72
環境衛生対策の推進	165	河川の水質調査や悪臭調査	生活環境課	184	73
	166	普通財産ごみ回収処理	IT管財課	40	73
	167	資源物の収集とリサイクル	生活環境課	1,134	73
	168	ごみ収集事業	生活環境課	63,136	74
	169	廃棄物に対する意識啓発	生活環境課	54	74
	170	臨時ごみ処理対策	生活環境課	33	75
	171	不法投棄対策	生活環境課	140	75
	172	ハブなどの対策	生活環境課	78	75
	173	犬や猫などの衛生対策	生活環境課	280	76
174	瀬長島サンセットパーク等の環境整備	公園緑地課	962	76	
4-3 環境共生のまちづくり					
4-4 災害に強いまちづくり					
防災都市づくり	175	防災備蓄消耗品整備事業	総務課	435	77
	176	自主防災組織支援及び防災訓練	総務課	220	77
防災体制の整備と国民保護への対応	177	沖縄観光防災力強化支援事業	総務課	5,920	78
	178	Jアラート自動起動機整備事業	総務課	1,240	78
	179	防災士養成講座委託業務	総務課	155	78
	180	総合防災訓練	総務課	74	79
	181	防災対策と災害時の対応	総務課 協働のまち推進課	748	79
4-5 総合的な危機管理体制の強化					
防犯体制の強化	182	防犯対策	協働のまち推進課	42	80
交通安全対策の推進	183	交通安全の啓発	協働のまち推進課	182	80
消防と救命救急体制の充実	184	資機材搬送車整備事業	消防本部	12,892	81
	185	エアータント購入	消防本部	232	81
	186	沖縄県消防通信指令施設事業	消防本部	1,309	81
	187	防火意識の啓発	消防本部	55	82
	188	消火栓設置事業	消防本部	858	82

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり

5-1 地域産業の活性化				令和2年度予算(万円)	頁
農業・水産業の振興	189	学校給食用野菜栽培実証事業	農林水産課	174	83
	190	多面的機能支払交付金事業	農林水産課	194	83
	191	豊見城市優良母牛導入支援事業(一括交付金)	農林水産課	640	83
	192	農地中間管理事業	農林水産課	10	84
	193	農業次世代人材投資事業	農林水産課	2,120	84
	194	人・農地問題解決加速化支援事業	農林水産課	14	84
	195	産地銘柄づくりの奨励	農林水産課	79	85
	196	農業用廃プラスチックの処理	農林水産課	119	85
	197	利子補給事業	農林水産課	4	85
	198	ミカンコミバエの防除	農林水産課	118	86
	199	農業用水対策施設設置の補助	農林水産課	90	86
	200	野菜振興推進協議会の運営補助	農林水産課	12	86
	201	さとうきび生産振興対策協議会の運営補助	農林水産課	87	87
	202	漁業再生の支援	農林水産課	505	87
	203	与根漁港複合施設整備事業(一括交付金)	農林水産課	30,000	87
	204	後継者・人材育成のための各種団体への補助	農林水産課	129	88
	205	市いきいき野菜生産支援事業(一括交付金)	農林水産課	3,840	88
商業の振興	206	商工会の運営補助	産業振興課	866	89
	207	小口資金融資貸付	産業振興課	300	89
5-2 新たな産業の創造					
観光・リゾート産業の振興	208	豊見城市観光プラザでいぐま館指定管理業務	産業振興課	206	90
	209	豊見城市観光協会補助金	産業振興課	1,802	90
	210	「道の駅」維持管理経費	産業振興課	991	90
	211	観光振興地域環境美化強化事業(一括交付金)	道路課	620	91
	212	文化観光創出事業(一括交付金)	公園緑地課	19,250	91
5-3 雇用の安定と促進					
雇用の安定と促進	213	お仕事体験事業(一括交付金)	産業振興課	200	92
	214	シルバー人材センターの運営補助	産業振興課	1,120	92

6 都市とみどりが調和するまちづくり

6-1 快適で暮らしやすいまちの形成				令和2年度予算(万円)	頁
計画的な土地利用の推進	215	土地利用規制等対策事業	企画調整課	6	93
	216	公営墓地整備事業（特別会計分）	生活環境課	13,064	93
	217	公営墓地整備事業（一般会計分）	生活環境課	64	93
	218	計画策定事業	都市計画課	2,233	94
	219	字豊見城地区街なみ環境整備事業	都市計画課	525	94
	220	中心市街地土地区画整理事業	市街地整備課	5,907	94
	221	まちづくり基盤整備事業（県道東風平豊見城線沿線地区）	市街地整備課	363	95
調和のとれた市街地の整備	222	豊見城市住宅リフォーム支援事業	都市計画課	200	95
6-2 生活と産業を支える都市基盤の整備					
道路網等の整備	223	道路メンテナンス事業補助	道路課	2,420	96
	224	道路などの維持管理	道路課	10,678	97
	225	交通安全施設の整備	道路課	700	97
	226	道路の新設と改良	道路課	72,731	98~102
公共交通サービスの維持・向上	227	交通基本計画及び総合交通戦略策定事業	都市計画課	995	103
	228	市内一周バスの運営補助	都市計画課	787	103
公園・緑地の整備	229	長嶺城址総合公園整備事業	公園緑地課	20,000	103
	230	豊崎海浜・都市公園維持管理事業	公園緑地課	12,793	104
	231	公園・緑地などの管理業務	公園緑地課	1,729	104
	232	都市公園安全・安心対策事業	公園緑地課	3,200	104
水の安定供給	233	上水道事業	上下水道部総務課 上下水道部施設課	232,178	105
	234	沖縄簡易水道等施設整備	上下水道部施設課	19,200	106
	235	水道供給施設の維持管理	上下水道部施設課	18,042	106
下水道の整備	236	下水道事業	上下水道部総務課 上下水道部施設課	211,177	107

7 計画の推進のために

7-1 行政経営の工夫				令和2年度予算(万円)	頁
行政運営の工夫	237	第4次LGWANサーバ機器更新委託業務	IT管財課	857	108
	238	例規整備サポート委託	総務課	50	108
	239	例規電子システムの維持管理	総務課	197	108
	240	情報・ネットワーク機器整備	IT管財課	792	109
	241	統計調査業務	企画調整課	2,542	109
	242	給与関係事務委託業務	人事課	1,919	109
	243	特別職の給与など	人事課	25,345	110
	244	一般職員の給与など	人事課	300,740	110
	245	職員研修の実施	人事課	196	111
	246	人事評価制度支援業務	人事課	166	112
	247	戸籍に関する事務	市民課	919	112
	248	証明書コンビニ交付事業	市民課	2,724	112
	249	窓口委託業務	市民課	6,852	113
	250	土地・家屋異動修正管理業務	税務課	1,903	113
251	議会タブレット端末整備事業	議会事務局	163	113	
7-2 行財政の進捗管理					
行財政の進捗管理	252	公共施設等総合管理計画保守業務	IT管財課	286	114
	253	豊見城市総合計画及び総合戦略策定	企画調整課	982	114

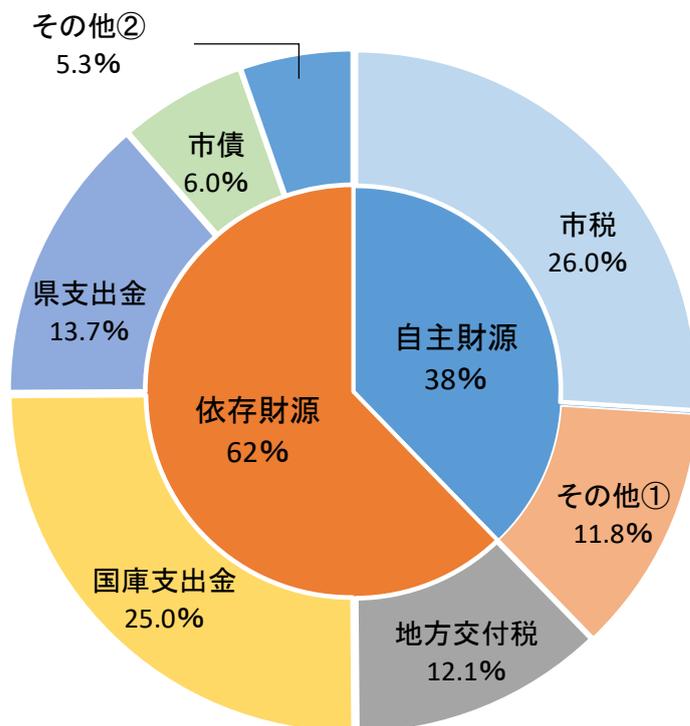
令和2年度 予算規模

各会計の予算額

会計名		令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	比較	対前年度比	
一般会計		270億4,404万円	254億600万円	16億3,804万円	6.45%	
特別会計	国民健康保険特別会計	68億3,884万円	70億8,785万円	△2億4,901万円	△3.51%	
	後期高齢者医療保険特別会計	4億9,174万円	4億5,044万円	4,130万円	9.17%	
	育英会特別会計	800万円	1,010万円	△210万円	△20.79%	
	公営墓地事業特別会計	1億3,064万円	3,033万円	1億31万円	330.73%	
公営企業会計	水道事業会計	収益的会計	15億2,529万円	17億3,182万円	△2億653万円	△11.93%
		資本的会計	5億7,051万円	7億1,403万円	△1億4,352万円	△20.10%
	下水道事業会計	収益的会計	9億6,672万円	9億5,467万円	1,205万円	1.26%
		資本的会計	11億4,505万円	10億6,527万円	7,978万円	7.49%
合計		387億2,083万円	374億5,051万円	12億7,032万円		

※ 表示単位末端は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

一般会計歳入予算 270億595万円



その他①の内訳

- 分担金及び負担金 0.61%
- 使用料及び手数料 1.42%
- 財産収入 0.36%
- 寄附金 1.85%
- 繰入金 6.48%
- 繰越金 0.07%
- 諸収入 1.00%

その他②の内訳

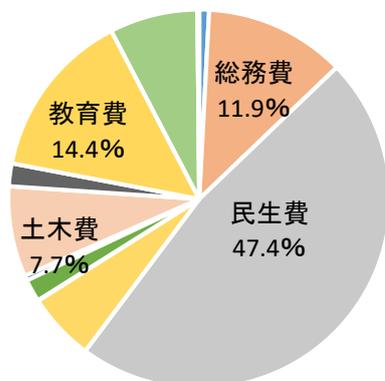
- 地方譲与税 0.43%
- 利子割交付金 0.01%
- 配当割交付金 0.04%
- 株式等譲渡所得割交付金 0.04%
- 法人事業税交付金 0.14%
- 地方消費税交付金 4.43%
- 環境性能割交付金 0.04%
- 地方特例交付金 0.18%

単位：千円

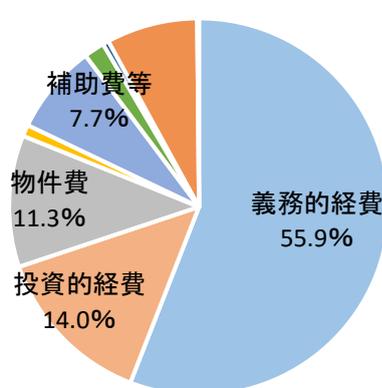
予算科目名称	令和2年度	令和元年度	比較	増減率
1 市 税	7,030,487	6,773,519	256,968	3.8%
2 地方譲与税	114,970	110,513	4,457	4.0%
3 利子割交付金	3,132	5,733	△2,601	△45.4%
4 配当割交付金	11,315	13,077	△1,762	△13.5%
5 株式等譲渡所得割交付金	10,008	14,710	△4,702	△32.0%
6 法人事業税交付金	38,089	0	38,089	皆増
7 地方消費税交付金	1,197,217	1,064,566	132,651	12.5%
8 環境性能割交付金	9,826	7,580	2,246	29.6%
9 地方特例交付金	47,665	53,979	△6,314	△11.7%
10 地方交付税	3,265,414	3,214,152	51,262	1.6%
11 交通安全対策特別交付金	7,000	7,000	0	0.0%
12 分担金及び負担金	165,903	407,224	△241,321	△59.3%
13 使用料及び手数料	384,650	382,206	2,444	0.6%
14 国庫支出金	6,770,559	5,904,166	866,393	14.7%
15 県支出金	3,713,888	3,607,546	106,342	2.9%
16 財産収入	98,665	118,311	△19,646	△16.6%
17 寄 附 金	501,435	200,001	301,434	150.7%
18 繰 入 金	1,752,318	1,213,833	538,485	44.4%
19 繰 越 金	20,000	20,000	0	0.0%
20 諸 収 入	269,293	283,491	△14,198	△5.0%
21 市 債	1,632,206	1,987,192	△354,986	△17.9%
自動車取得税交付金	0	17,201	△17,201	皆減
歳入合計	27,044,040	25,406,000	1,638,040	6.4%

一般会計歳出予算 270億4,404万円

歳出(目的別)



歳出(性質別)



一般会計予算事項別明細 歳出(目的別)

単位:千円

予算科目名称	令和2年度	令和元年度	比較	増減率	構成比
1 議会費	224,001	228,076	△4,075	△1.8%	0.8
2 総務費	3,231,633	2,503,388	728,245	29.1%	11.9
3 民生費	12,821,929	12,073,042	748,887	6.2%	47.4
4 衛生費	1,565,789	1,416,808	148,981	10.5%	5.8
5 労働費	13,500	13,900	△400	△2.9%	0.0
6 農林水産業費	515,587	196,795	318,792	162.0%	1.9
7 商工費	113,459	162,257	△48,798	△30.1%	0.4
8 土木費	2,089,625	2,357,286	△267,661	△11.4%	7.7
9 消防費	524,087	552,190	△28,103	△5.1%	1.9
10 教育費	3,883,652	3,766,192	117,460	3.1%	14.4
11 災害復旧費	3	3	0	0.0%	0.0
12 公債費	2,020,770	2,096,058	△75,288	△3.6%	7.5
13 諸支出金	5	5	0	0.0%	0.0
14 予備費	40,000	40,000	0	0.0%	0.1
歳出合計	27,044,040	25,406,000	1,638,040	6.4%	100.0

一般会計予算事項別明細 歳出(性質別)

単位:千円

予算科目名称	令和2年度	令和元年度	比較	増減率	構成比
1 義務的経費	15,114,016	14,353,150	760,866	5.3%	55.9
2 投資的経費	3,775,097	3,657,308	117,789	3.2%	14.0
3 物件費	3,056,254	3,142,933	△86,679	△2.8%	11.3
4 維持補修費	266,656	247,901	18,755	7.6%	1.0
5 補助費等	2,078,424	2,771,509	△693,085	△25.0%	7.7
6 積立金	474,960	214,789	260,171	121.1%	1.8
7 投資及びひ出資・貸付金	138,569	3,531	135,038	3824.4%	0.5
8 繰出金	2,100,064	974,879	1,125,185	115.4%	7.8
9 予備費	40,000	40,000	0	0.0%	0.1
歳出合計	27,044,040	25,406,000	100	6.4%	100.0

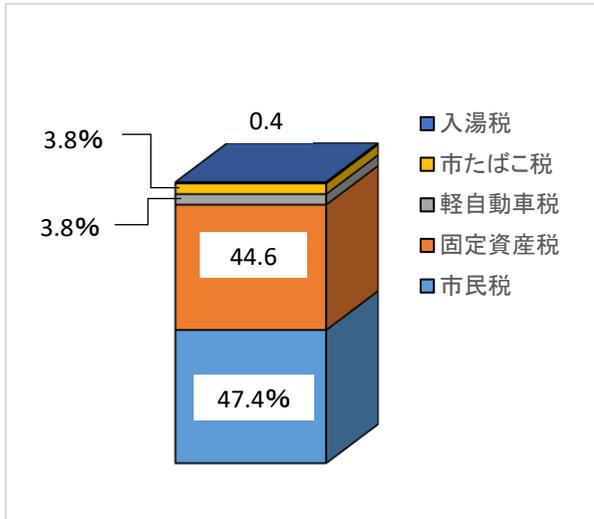
市税について(収入)

市税

R2年度:70億3,049万円

R1年度:67億7,352万円

市税とは、法律や条例の決まりにより、市民の皆さんや企業から納めていただいているもので、市の収入の中心となるものです。本市では、収入のうち市税が約2.5割を占めており、市民の皆さんが健康で快適な暮らしをするためには欠かせない貴重な財源となっています。



入湯税

天然温泉への入湯税に対して係る税金

R2年度:3,099万円 R1年度:3,027万円

市たばこ税

市内で売られているたばこに対して係る税金

R2年度:2億6,570万円 R1年度:2億6,682万円

軽自動車税

バイク、軽自動車などの所有に対して係る税金

R2年度:2億6,666万円 R1年度:2億4,721万円

固定資産税

土地、建物や償却資産の所有に対して係る税金

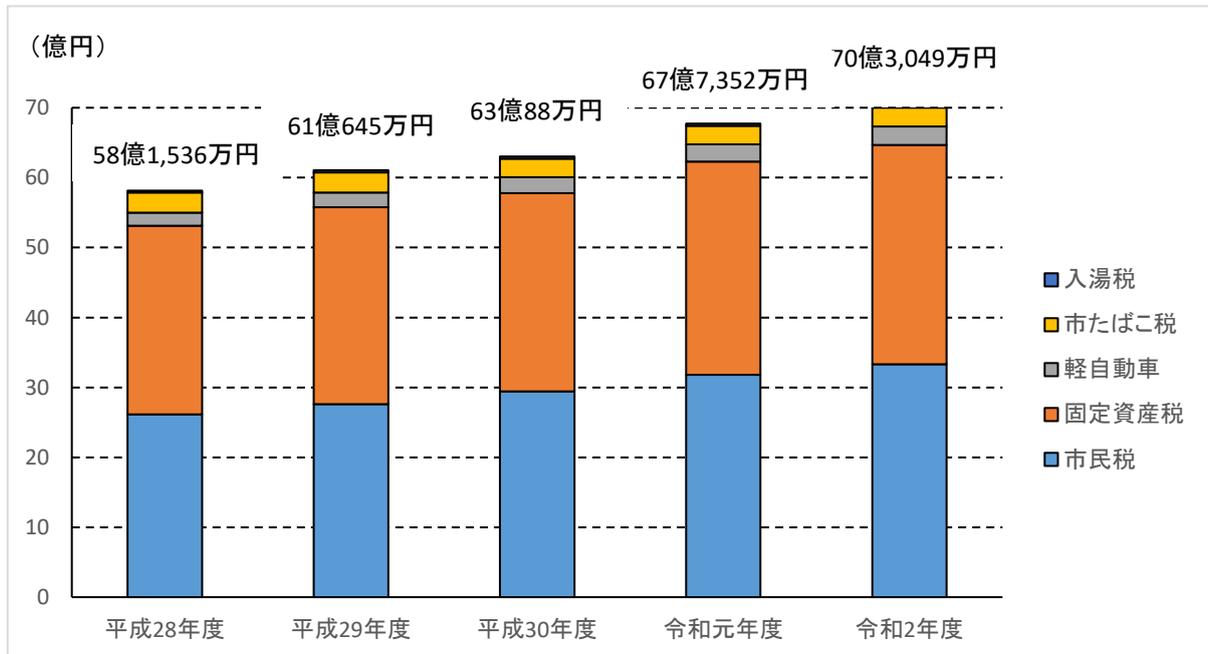
R2年度:31億3,501万円 R1年度:30億5,039万円

市民税

個人:個人の前年の所得に係る税金

法人:会社などの所得に対して係る税金

R2年度:33億3,213万円 R1年度:31億7,883万円



1 協働と交流によるまちづくり (コミュニティの振興)

1-1-1 コミュニティの振興

1 (新規)

嘉数地区コミュニティ 供用施設建設 (協働のまち推進課)

R2年度 2億1,726万円(財源:国 1億6,583万円、その他 5,143万円)

何のために?

老朽化した嘉数公民館を防衛省の国庫補助金を活用して建替えます。

1-1-1 コミュニティの振興

2 (継続)

地域活動への支援 (協働のまち推進課)

R2年度 90万円(財源:市 90万円)

R1年度 90万円

何のために?

市民団体等が自主的・主体的に企画及び実施する事業に対し、事業費の一部を助成します。

主な経費:市民団体活動支援事業 90万円



1-1-1 コミュニティの振興

3 (継続)

自治会活動の活性化 (協働のまち推進課)

R2年度 5,574万円
(財源:市 574万円、その他 5,000万円)

R1年度 5,385万円

何のために?

自治会の健全な発展を図ることを目的として、集会施設の整備、備品購入、自治会長会の視察研修などに補助を行います。

主な経費:自治会等まちづくり支援補助金 1,305万円



1 協働と交流によるまちづくり (コミュニティの振興)

1-1-1 コミュニティの振興

4 (継続)

自治会放送施設整備事業補助金 (総務課)

R2年度 150万円(財源:市 150万円)

R1年度 150万円



何のために?

本市からの防災情報やJアラート等の情報を広く地域へ放送できるよう自治会放送施設の整備、修繕等に係る経費の一部を予算の範囲内において補助金を交付します。

主な経費:自治会放送施設整備事業補助金 150万円

1 協働と交流によるまちづくり (協働のまちづくり)

1-2-1 協働のまちづくり

5 (継続)
行政不服審査会の開催 (総務課)

R2年度 5万円(財源:市 5万円)

R1年度 5万円

市が行った行政処分に対し住民から審査請求が行われた場合に、公平・公正の観点から第三者委員会である「行政不服審査会」において、処分庁の判断の妥当性をチェックします。

主な経費:行政不服審査会委員報酬 5万円

1-2-1 協働のまちづくり

6 (継続)
情報公開及び個人情報保護審議会・審査会の開催 (総務課)

R2年度 21万円(財源:市 21万円)

R1年度 21万円

何のために?

情報公開及び個人情報保護に関する審議や審査を行います。

審議会とは

市の情報公開及び個人情報保護制度が適正に運営されているかを審議する機関です。

審査会とは

市に請求した情報の公開(一部公開含む)や非公開といった決定に対し、不服申立てがある場合、その適否についてあらためて審査する機関です。

主な経費:情報公開及び個人情報保護審議会・審査会委員報酬 21万円

1 協働と交流によるまちづくり (協働のまちづくり)

1-2-1 協働のまちづくり

7 (継続)
「広報とみぐすく」の発行 (秘書広報課)

R2年度 1,924万円
(財源:市 568万円、その他 1,356万円)
R1年度 1,847万円



何のために？

行政情報や身近な話題などの情報をわかりやすく紹介し、市内全世帯へ配布します。
(毎月5日前後発行)

1-2-1 協働のまちづくり

8 (継続)
豊見城市広報番組の放送委託 (秘書広報課)

R2年度 106万円(財源:市 106万円)

R1年度 105万円

何のために？

コミュニティ放送局(FMとよみ)を通して、市の情報を市民へ提供します。

1-2-1 協働のまちづくり

9 (継続)
「広報とみぐすく」音訳委託 (秘書広報課)

R2年度 44万円(財源:市 44万円)

R1年度 46万円

何のために？

目が不自由な方に、「広報とみぐすく」をCDに吹き込んで配布します。

1 協働と交流によるまちづくり (協働のまちづくり)

1-2-1 協働のまちづくり

10 (継続)
選挙事務 (選挙管理委員会事務局)

R2年度 1,287万円(財源:県 1,287万円)

R1年度 1,436万円

何のために？

選挙期間中の運営及び投開票事務を行います。

・沖縄県議会議員一般選挙(令和2年6月)

未来をつくる
あなたの一票大切に



1-2-1 協働のまちづくり

11 (継続)
選挙啓発活動 (選挙管理委員会事務局)

R2年度 12万円(財源:市 12万円)

R1年度 12万円

何のために？

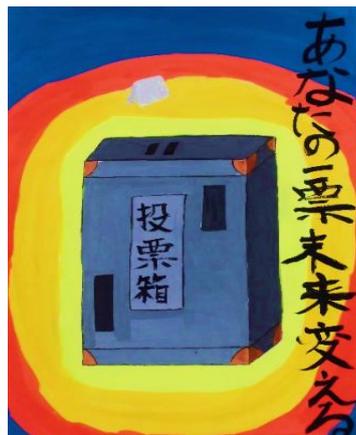
私たちが豊かで幸せな生活をあつめるために必要な政治は、選挙で選ばれた人たちによって行われます。そのため市民一人ひとりが政治や選挙に関心を持ち、主権者としての自覚と知識を身につけることが大切です。選挙管理委員会と明るい選挙推進協議会が連携し、市内の小中高の児童生徒を対象に「明るい選挙啓発ポスターコンクール」を開催し、選挙に対する意識の高揚を図っています。

令和元年度は合計12点の応募があり
全作品を市役所1階市民広場において
パネル展示いたしました。

令和元年度 豊見城市明るい選挙啓発ポスターコンクール 優秀賞作品



豊中1年 比嘉真弓



豊高1年 儀間羽蘭



豊高1年 越智海斗

1 協働と交流によるまちづくり (協働のまちづくり)

1-2-1 協働のまちづくり

12 (継続)
議会インターネット映像配信事業 (議会事務局)

R2年度 158万円(財源:市 158万円)

R1年度 139万円

何のために?

市議会本会議の様態をインターネットで中継及び録画配信を行うことにより、開かれた議会の実現を図ります。

1-2-1 協働のまちづくり

13 (継続)
政務活動費 (議会事務局)

R2年度 264万円(財源:市 264万円)

R1年度 264万円

何のために?

市議会議員の調査研究やその他の活動に必用な経費の一部を交付します。(議員1人あたり月額1万円、議員定数22名)

1-2-1 協働のまちづくり

14 (継続)
会議録の作成及び公表 (議会事務局)

R2年度 408万円(財源:市 408万円)

R1年度 404万円

何のために?

議会の内容を全て記録し、審議経過や結果をまとめた公文書を作成します。

1 協働と交流によるまちづくり (協働のまちづくり)

1-2-1 協働のまちづくり

15 (継続)
議会だよりの発行 (議会事務局)

R2年度 537万円(財源:市 458万円、その他 79万円)

R1年度 477万円



何のために？

議会の審議内容や活動を、市民に広くお知らせするために、「議会だよりの発行」を年4回発行します。

発刊されている議会史の販売

書物名	発行年月日	販売価格
豊見城村議会史 第一巻(資料編)	平成14年3月	3,000円
豊見城村議会史 第二巻(年表編)	平成17年3月	3,000円
豊見城村議会史 第三巻(資料編Ⅱ)	平成19年3月	3,000円
豊見城村議会史 第四巻(通史編)	平成21年3月	1,500円



販売場所 議会事務局(5階)

1 協働と交流によるまちづくり (交流の促進)

1-3-1 市民相互の交流促進

16 (継続) (一括交付金)
 第37回とみぐすく祭り・第8回とみぐすく産業フェスタ
 (産業振興課)
 R2年度 2,400万円
 (財源:国 1,920万円、市 480万円)
 R1年度 2,500万円



何のために？

市民や観光客等に対し、豊見城市の豊かな産品をPRすることで、地域の魅力や価値向上、地産地消を推進し、地域内経済の循環を高める。また、市民、圏域住民との融和と親睦を深めると同時に、集客交流の場とすることで、異業種間での連携を生み出し、新たな産業の創出を図り地域の更なる活性化に資することを目的としています。

1-3-2 県外・国際交流の促進

17 (継続)
 姉妹都市交流 (生涯学習振興課)

R2年度 330万円(財源:市 273万円、その他 57万円)

R1年度 381万円

何のために？

姉妹都市交流事業は、経済や交流文化、子ども会、スポーツ少年団の青少年交流を行っています。人材育成や平和、文化、スポーツ交流を積極的に推進し、お互いを尊重する気持ちを育てると共に将来に渡って絆を深めていきます。

【本市の姉妹都市】

- ・戦時中の学童疎開を縁とした姉妹都市・・・宮崎県美郷町(旧北郷村)、高千穂町
- ・ジョン万次郎を機縁とした姉妹都市・・・高知県土佐清水市

○主な事業名

事業名	事業内容
子ども会の姉妹都市交流 事業費：185万円	・宮崎県美郷町 受入：令和2年7月(50万円) 派遣：令和2年8月(135万円)
スポーツ少年団の姉妹都市交流 事業費：145万円	・宮崎県高千穂町 受入：令和2年8月 派遣：令和2年8月 ・高知県土佐清水市 受入：令和3年3月

1 協働と交流によるまちづくり (交流の促進)

1-3-2 県外・国際交流の促進

18 (継続)
ジュニアリーダー県外研修 (生涯学習振興課)

R2年度 71万円(財源:市 41万円、その他 30万円)

R1年度 71万円



何のために？

ジュニアリーダークラブに県外研修の経験を与え、協調性やリーダーとしての自覚を育て、活動の普及促進へ繋げることを目的としています。

1-3-2 県外・国際交流の促進

19 (継続) (一括交付金)
豊見城市青少年国際交流事業 (生涯学習振興課)

R2年度 926万円
(財源:県 684万円、市 172万円、その他 70万円)

R1年度 812万円



何のために？

青少年リーダーを海外に派遣し、教育・文化・歴史・産業等の視察学習や青少年団との国際交流及びホームステイ等の活動を通じ、国際的視野を広め、国際化時代に対応する青少年の育成を図ります。

1-3-2 県外・国際交流の促進

20 (継続)
豊見城市海外移住者子弟研修生受入事業 (産業振興課)

R2年度 113万円(財源:市 113万円)

R1年度 113万円

何のために？

海外移住した豊見城市出身の子孫を研修生として受け入れ、沖縄の文化や技術等を習得したい市民との交流を深めたいする機会を提供し、移住地と本市を繋ぐ架け橋となる人材の育成を図り、国際交流に寄与します。

1 協働と交流によるまちづくり (平等参画社会の形成)

1-4-1 人権意識の普及

21 (継続)

市民相談事業 (協働のまち推進課)

R2年度 134万円(財源:県 17万円、市 117万円)

R1年度 123万円

主な経費:弁護士無料法律相談 60万円、司法書士無料法律相談 18万円
消費生活・多重債務相談 34万円 合同相談 10万円
那覇人権擁護委員協議会負担金 12万円

① 弁護士無料法律相談

【内容】慰謝料、損害賠償など法律上の問題でお困りの方に無料相談を行います。

【日時】(偶数月)第1・第3水曜日 9時～12時(要予約)

(奇数月)第1・第3水曜日 9時～12時 第3木曜日 13時～16時(要予約)

【場所】市役所2階第3相談室

② 司法書士無料法律相談

【内容】相続、登記などの問題でお困りの方に対し無料相談を行います。

【日時】(偶数月)第2・第4水曜日 10時～12時(要予約)

(奇数月)第2・第4水曜日 9時～12時(要予約)

【場所】市役所2階第3相談室

③ 消費生活・多重債務相談

【内容】消費生活に関するトラブルや多重債務などでお困りの方に対し行います。

【日時】第1・第3火曜日 10時～16時(12時～13時を除く)

【場所】市役所2階第3相談室

④ 合同相談

【内容】日頃より相談業務に携わっている各種相談員を春と秋の年2回一堂に会し、総合相談窓口(ワンストップサービス)を開設し、相談者に適切な助言相談を行います。

【日時】6月、10月

【場所】市役所5階多目的室

⑤ 行政相談

【内容】行政に対する苦情や要望について無料相談を行います。

【日時】第4木曜日 10時～12時

【場所】市役所2階第3相談室

※日時、場所は変更になる場合があります。

1 協働と交流によるまちづくり (平等参画社会の形成)

1-4-1 人権意識の普及

22 (継続)

女性相談員活動強化事業 (子育て支援課)

R2年度 545万円(財源:国 234万円、市 311万円)

R1年度 454万円

何のために?

夫婦の問題、DV被害等女性に関するさまざまな相談を受ける中で、関係機関との連携を図りながら自立に向けた支援を行います。

1-4-2 男女平等参画社会の形成

23 (継続)

男女共同参画社会の推進 (協働のまち推進課)

R2年度 76万円(財源:市 76万円)

R1年度 92万円

何のために?

男女共同参画社会の実現に向け、平成30年度に策定した「第次豊見城市男女共同参画プラン」の各施策を推進するとともに、男女共同参画講座やパネル展の開催、男女共同参画に関する標語募集を行い、意識啓発に取り組めます。

主な経費:男女共同参画会議委員報酬 30万円、男女共同参画講座講師謝礼金 7万円
男女共同参画講座一時保育謝礼金 11万円
男女共同参画に関する標語募集 28万円

1 協働と交流によるまちづくり (平和行政の推進)

1-5-1 平和行政の推進

24 (継続)

青少年の平和学習交流 (生涯学習振興課)

R2年度 98万円(財源:市 98万円)

R1年度 31万円

何のために?

広島県大竹市と本市の中学生が平和の尊さ、文化、歴史などのついて学習するとともに交歓交流を行い友情を培います。

交流期間 令和2年8月5日(水)～ 8日(土) (予定) (派遣)3泊4日

参加対象 市内中学生12人・大竹市中学生

主な経費:「市少年平和大使」補助金 63万円、県外旅費 23万円、費用弁償 12万円



2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (教育の充実)

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

25 (新規)
教育支援体制整備事業 (教育総務課)

R2年度 2,423万円
(財源: 県 1,998万円 市 425万円)

何のために?

教職員の業務負担を軽減し、教材研究や児童生徒と向き合う時間を確保するためスクール・サポート・スタッフを配置します。

主な経費: スクール・サポート・スタッフ報酬 1,814万円

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

26 (新規)
学校給食費保護者支援事業 (学校給食センター)

R2年度 5,310万円
(財源: 市 5,310万円)



何のために?

子どもたちが食べる学校給食の栄養価の充足率を満たすことを目的に、必要な金額との差額分を市で支援することで、栄養価の充足と保護者の負担軽減を図る。

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (教育の充実)

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

27 (新規)
市内小中学校AED設置更新事業 (学校教育課)

R2年度 330万円
(財源:市 330万円)

何のために？

市内小中学校に設置しているAED機器の更新を行います。

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

28 (新規)
理科備品等整備事業 (学校教育課)

R2年度 1,000万円
(財源:国 750万円、市 250万円)



何のために？

児童生徒が学校における観察、実験等の教育活動を通して、自然及び科学技術に対する関心や探究心を高め、科学的な知識、技能及び態度を習得させることで、科学的な見方や考え方を養うため市内小中学校に備品(理科・算数・数学など)を整備します。

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (教育の充実)

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

29 (継続)
育英会事業【学資の貸与】(教育総務課)

R2年度 800万円(財源:その他 800万円)

R1年度 1,010万円

歳入	償還金	768万円
	基金繰入金	24万円
	利子及び配当金	3万円
	繰越金	5万円

歳出	貸付金	576万円
	給与金	180万円
	その他	44万円

何のために？

向学心のある学生で、経済的理由により修学困難な者へ学資を貸与又は給与します。

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

30 (継続) (一括交付金)
情報教育の充実(小学校、中学校)(教育総務課)

R2年度 743万円(財源:県 510万円、市 233万円)

R1年度 606万円

何のために？

情報社会に対応できる人材を育成するため、情報教育指導補助員を配置し、コンピュータを利用した授業の充実強化を図ります。

主な経費:指導補助員報酬等 648万円
社会保険 95万円

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

31 (継続)
プログラミング教材整備(教育総務課)

R2年度 26万円(財源:市 26万円)

R1年度 41万円

何のために？

今年度より小学校教育で「プログラミング教育」が必修化されることから、児童生徒にプログラミングに興味を持って取り組んでもらうために、「pepper」を各小学校へ巡回配備を行う。



2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (教育の充実)

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

32 (継続) (一括交付金)
小中学校特別支援教育支援員配置事業 (学校教育課)

R2年度 7,867万円(財源:県 5,365万円、市 2,502万円)

R1年度 6,384万円

何のために？

特別に支援を要する児童生徒に対して、安全面において支援を行います。

主な経費：特別支援員報酬等 6,813万円、社会保険料 1,054万円

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

33 (継続) (一括交付金)
スクールソーシャルワーカー配置事業 (学校教育課)

R2年度 820万円(財源:県 560万円、市 260万円)

R1年度 708万円

何のために？

市内小中学校にスクールソーシャルワーカーを巡回配置し、問題を抱える児童生徒の環境改善のため、学校を軸とした関係機関とのネットワークを構築し連携を図ります。

主な経費：スクールソーシャルワーカー報酬等 713万円、社会保険料 107万円

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

34 (継続) (一括交付金)
学力向上サポート事業 (学校教育課)

R2年度 3,097万円(財源:県 2,126万円、市 971万円)

R1年度 2,761万円

何のために？

市内小中学校に学力向上推進補助員を配置し、学習の理解が遅れている児童生徒へきめ細やかな指導を行います。

主な経費：学力向上推進補助員報酬等 2,704万円、社会保険料 393万円

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (教育の充実)

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

35 (継続)

適応指導教室の充実 (学校教育課)

R2年度 883万円(財源:国 387万円、市 496万円)

R1年度 777万円

何のために?

不登校児童生徒を対象に学習支援や体験活動、相談活動等ができる適応指導教室の充実を図ります。

主な経費：学習支援補助員報酬等 492万円、社会保険料 71万円、その他 40万円

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

36 (継続) (一括交付金)

登校支援員配置事業(学校教育課)

R2年度 863万円(財源:県 636万円、市 227万円)

R1年度 380万円

何のために?

登校支援員を市内小学校8校に配置し、不登校や不登校傾向にある児童やその保護者の支援を充実させます。

主な経費：登校支援員報酬等 863万円

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

37 (継続)

英語キャンプ事業 (学校教育課)

R2年度 23万円(財源:市 5万円、その他 18万円)

R1年度 22万円

何のために?

中学生を対象に英会話のみの環境である英語キャンプを実施し、国際理解や英語力の向上を図ります。

主な経費：謝礼金 20万円、消耗品費等 3万円

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (教育の充実)

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

38 (継続) (一括交付金)
小・中学校選手派遣事業(学校教育課)

R2年度 720万円(財源:県 202万円、市 518万円)

R1年度 747万円

何のために？

市立小・中学校のクラブ活動(スポーツ・文化)における県外・離島の大会派遣費用の一部について補助を行います。

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

39 (継続) (一括交付金)
学習支援補助員配置事業(学校教育課)

R2年度 282万円(財源:県 194万円、市 88万円)

R1年度 251万円

何のために？

中学校や教育相談室における別室指導を要する児童・生徒に対し、心のよりどころになる居場所を提供すると共に、児童・生徒の状況に応じた教科指導を行う教師を補助するため「学習支援補助員」を配置します。

主な経費：学習支援補助員報酬等 246万円、社会保険料 36万円

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

40 (継続)
市学力到達度調査(学校教育課)

R2年度 540万円(財源:市 540万円)

R1年度 535万円

何のために？

その学年における学習内容の定着度を確認し、今後の指導に生かすための「市学力到達度調査」を実施して、全国学力学習状況調査と連携した検証システムを構築します。

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (教育の充実)

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

41 (継続) (一括交付金)
小学校外国語【英語】活動の充実(学校教育課)

R2年度 1,669万円(財源:県 1,335万円、市 334万円)

R1年度 1,201万円

何のために？

国際化時代に対応できる人材の育成を目的として、小学校の外国語活動や総合的な学習の時間に日本人英語教師を配置します。

主な経費：講師派遣委託料 1,669万円

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

42 (継続) (一括交付金)
中学校英語教育の充実(学校教育課)

R2年度 1,207万円(財源:県 824万円、市 383万円)

R1年度 1,196万円

何のために？

児童・生徒の英語力の向上を図るため、外国人英語補助員を配置します。

主な経費：外国人英語補助員 報酬等 1,044万円、社会保険等 163万円

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

43 (継続)
こころの教室相談員(学校教育課)

R2年度 166万円(財源:市 166万円)

R1年度 137万円

何のために？

生徒の悩み、不安、ストレスに対し、気軽に相談できる「こころの教育相談員」を各中学校に配置します。

主な経費：こころの教室相談員報酬等 166万円

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (教育の充実)

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

44 (継続)
学校評議員の配置 (学校教育課)

R2年度 33万円(財源:市 33万円)

R1年度 33万円

何のために？

保護者や地域住民等の学校運営に対する意向を把握し、必要に応じ学校運営に反映させることを通して学校・家庭・地域が連携協力し、地域に開かれた学校づくりに資するため「学校評議員」を配置します。

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

45 (継続)
要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助 (学校教育課)

R2年度 1億98万円(財源:国 466万円、市 7,648万円、その他 1,984万円)

R1年度 1億388万円

何のために？

経済的に困窮している世帯へ児童生徒の教育費(給食費等)を援助します。

主な経費：要保護及び準要保護児童生徒援助費 8,538万円
特別支援教育就学奨励金 846万円、準要保護援助費(拡充分) 714万円

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

46 (継続)
学校給食の充実 (学校給食センター)

R2年度 1億9,700万円
(財源:市 1億9,700万円)
R1年度 1億8,504万円



何のために？

成長期にある児童・生徒に安心・安全で栄養バランスのとれた学校給食を提供するとともに、生活の基本となる「食」を教育の一環とし、学校給食を生きた教材として食育指導に努めます。豊見城市産野菜を最大限活用した地産地消を実施するとともに、沖縄の郷土食や行事食も取り入れます。

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (教育の充実)

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

47 (継続)
豊見城中学校改築事業 (学校施設課)

R2年度 11億3,849万円
(財源:国 3億7,622万円、県 4,406万円
市 6億6,821万円)(うち借金:5億8,260万円)
R1年度 13億7,355万円



何のために?

老朽化に伴い、構造耐力が低下している校舎等を改築し、安全安心な教育施設の改善を図ります。

主な経費:特別教室棟建築工事 5億9,889万円、解体工事 9,928万円
外構整備工事 1億7,447万円、フェール建設費 9,919万円
工事監理費 4,071万円、磁気探査費 753万円、旅費 6万円

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

48 (新規)
伊良波小学校校舎増築事業 (学校施設課)

R2年度 1億7,363万円
(財源:国 1億1,206万円、市 6,157万円)(うち借金:5,080万円)
R1年度 1億225万円

何のために?

伊良波小学校は児童数が増加傾向であり、教室不足を解消するため、RC造の校舎を増築し教育環境の整備を図ります。

主な経費:工事監理費 883万円、校舎建築工事 1億6,481万円

2-1-1 幼児教育・義務教育の充実

49 (継続)
学校施設の整備 (学校施設課)

R2年度 5,601万円(財源:市 5,601万円)

R1年度 1,830万円

何のために?

老朽化の著しい建物を重点的に管理点検し、児童生徒の安全、教育環境の確保に努めます。

主な経費:小学校維持工事費 3,869万円、中学校維持工事費 450万円
こども園維持工事費 1,282万円

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (子育て環境の充実)

2-2-1 子育て環境の充実

50 (新規)

放課後児童クラブ建設事業 (座安小学校区) (こども応援課)

R2年度 6,024万円

(財源: 県 3,600万円、市 2,424万円)(うち借金: 2,420万円)

何のために?

座安小学校校区に、新たに放課後児童クラブ施設を設置するため、建設工事を行います。

主な経費: 監理業務委託料 227万円、設計委託料 670万円
施設整備工事費 5,127万円

2-2-1 子育て環境の充実

51 (新規)

児童福祉施設長寿命化計画策定事業 (こども応援課)

(わくわく児童館・真嘉部コミュニティセンター・豊崎児童クラブ・ゆたか児童クラブ・とよみ児童クラブ)

R2年度 646万円

(財源: 市 646万円)

何のために?

施設ごとに点検・診断をし、維持管理や更新等の計画を策定することで、安全・安心な施設利用ができるようにします。

主な経費 長寿命化計画策定委託料 646万円

2-2-1 子育て環境の充実

52 (新規)

こども未来市民会議事業 (こども応援課)

R2年度 285万円

(財源: 市 125万円、その他 160万円)

何のために?

市民の参画と協働により、多様化・高度化する子ども施策に多くの市民の意見を聴取するため、「豊見城市こども未来市民会議(仮称)」を実施します。

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (子育て環境の充実)

2-2-1 子育て環境の充実

53 (新規)
子ども未来基金啓発事業 (子ども応援課)

R2年度 58万円
(財源:市 58万円)

何のために?

「豊見城市子ども未来基金(仮称)」の取り組みについて、広く周知を図ります。

2-2-1 子育て環境の充実

54 (新規)
子ども未来応援事業 (子ども応援課)

R2年度 229万円
(財源:市 229万円)

何のために?

「豊見城市子ども未来基金(仮称)」を活用した事業の検討を行うために、市内の子ども及び保護者に対する実態調査を行い、新たな事業立案に向けた調査研究を行います。

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (子育て環境の充実)

2-2-1 子育て環境の充実

55 (新規) (一括交付金)
ひとり親家庭等放課後児童クラブ利用料助成事業 (こども応援課)

R2年度 464万円
(財源: 県 372万円、市 92万円)

何のために?

放課後児童クラブを利用している、ひとり親家庭等へ保育料の減免を行った放課後児童クラブへ助成を行い、保護者の負担を軽減することにより、子育て環境の充実に努めます。

2-2-1 子育て環境の充実

56 (新規)
保育所等施設整備事業 (保育こども園課)

R2年度 2億8,584万円
(財源: 国 2億5,408万円、市 3,176万円)(うち借金: 2,540万円)

何のために?

法人立認可保育園新園及び分園を新設し、定員増を図ることにより待機児童の解消を目指します。

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (子育て環境の充実)

2-2-1 子育て環境の充実

57 (継続)

放課後児童クラブの運営費の補助 (こども応援課)

R2年度 2億9,665万円(財源:国 9,888万円、県 9,888万円、市 9,889万円)

R1年度 2億6,897万円

何のために？

仕事などにより、保護者が昼間いない家庭の児童(小学生)に、適切な遊び及び安心して過ごすことのできる生活の場を与えている市内の放課後児童クラブに対し、事業に要する経費について予算の範囲内で補助を行います。

2-2-1 子育て環境の充実

58 (継続)

母子家庭等高等職業訓練促進給付金事業 (こども応援課)

R2年度 698万円(財源:国 523万円、市 175万円)

R1年度 600万円

何のために？

母子家庭の母又は父子家庭の父が、就職に有利な国家資格の取得を目指して養成機関に通う場合、修行期間中の生活の負担軽減を目的とした高等職業訓練促進給付金を支給し、自立に向けた経済的支援を行います。

2-2-1 子育て環境の充実

59 (継続)

児童手当の支給 (こども応援課)

R2年度 15億854万円(財源:国 10億4,831万円、県 2億2,864万円、市 2億3,159万円)

R1年度 15億433万円

何のために？

児童を養育している方に手当を支給することにより「家庭等における生活の安定」及び「次代の社会を担う児童の健やかな成長に資すること」を目的としています。

主な経費:児童手当 15億560万円、委託料(テータ入力等) 49万円、需用費(印刷製本費等) 25万円

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (子育て環境の充実)

2-2-1 子育て環境の充実

60 (継続)

児童扶養手当の支給 (こども応援課)

R2年度 4億8,838万円(財源:国 1億2,209万円、市 3億6,629万円)

R1年度 4億7,782万円

何のために？

父母の離婚などにより、父または母と生計を共にしていない児童の父または母、あるいは父または母にかわってその児童を養育している方に児童扶養手当を支給し、生活の安定と自立の促進を図ります。

主な経費: 扶助費(児童扶養手当) 4億8,814万円

2-2-1 子育て環境の充実

61 (継続)

母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業 (こども応援課)

R2年度 100万円(財源:国 75万円、市 25万円)

R1年度 100万円

何のために？

母子家庭の母又は父子家庭の父が、就業のために必要な職業訓練、教育訓練を受講したときに、訓練に要した費用(経費)の一部を支給する。

2-2-1 子育て環境の充実

62 (継続)

放課後児童支援員等資質向上研修事業 (こども応援課)

R2年度 125万円(財源:国 62万円、市 63万円)

R1年度 107万円

何のために？

放課後児童クラブ(学童)に努めている放課後児童支援員等の資質の向上、放課後児童クラブ間の質の格差を解消し、平準化を図ることを目的とした研修を実施しています。

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (子育て環境の充実)

2-2-1 子育て環境の充実

63 (継続)

真嘉部コミュニティセンター (こども応援課)

※問い合わせ先

TEL 098-840-6828

R2年度 1,813万円
(財源:市 1,813万円)
R1年度 1,813万円

【場所】 字根差部375-2
【開館時間】 午前9時～午後9時
【休館日】 毎月第4日曜日、年末年始
【対象者】 主に児童・生徒 (4歳以下は保護者同伴)

何のために？

児童厚生員の指導のもと、児童に遊びを通して多くの仲間と触れ合い情操を豊かに市、諸行事や地域との交流などで児童の健全育成を図ります。また、中央図書館の返却ボックスが設置されています。

主な経費:委託料 1,813万円

2-2-1 子育て環境の充実

64 (継続)

わくわく児童館 (こども応援課)

※問い合わせ先

TEL 098-856-7124

R2年度 1,809万円
(財源:市 1,809万円)
R1年度 1,809万円

【場所】 字保栄茂1153-109
【開館時間】 午前9時～午後9時
【休館日】 毎月第4日曜日、年末年始
【対象者】 主に児童・生徒 (4歳以下は保護者同伴)

何のために？

児童厚生員の指導のもと、児童に遊びを通して多くの仲間と触れ合い情操を豊かに市、諸行事や地域との交流などで児童の健全育成を図ります。

主な経費:委託料 1,809万円

2-2-1 子育て環境の充実

65 (継続)

幼児教育連携体制推進事業 (保育こども園課)

R2年度 270万円 (財源:県 99万円、市 171万円)

R1年度 196万円

何のために？

コーディネーターを配置し、市内保育所・こども園・小学校の連携体制の構築を図ります。

主な経費:会計年度任用職員報酬 226万円、社会保険料 36万円、謝礼金等 8万円

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (子育て環境の充実)

2-2-1 子育て環境の充実

66 (継続)

保育対策総合支援事業【保育士宿舎借り上げ支援事業】(保育こども園課)

R2年度 2,350万円(財源:国 1,567万円、市 783万円)

R1年度 1,620万円

何のために？

保育士確保対策として、保育所等が保育士の宿舎を借り上げる費用の一部を補助します。

主な経費:保育士宿舎借り上げ支援事業補助金 2,350万円

2-2-1 子育て環境の充実

67 (継続)

保育補助者雇上強化事業(保育こども園課)

R2年度 3,410万円(財源:県 2,984万円、市 426万円)

R1年度 4,685万円

何のために？

保育補助者を配置した保育園を支援することにより、保育士の負担軽減を図ります。

主な経費:補助金 3,410万円

2-2-1 子育て環境の充実

68 (継続)

利用者支援事業(保育コンシェルジュ)(保育こども園課)

R2年度 527万円(財源:国 98万円、県 98万円、市 331万円)

R1年度 380万円

何のために？

保育士資格保持者を配置し、保育サービスに関する相談にきめ細やかに対応します。

主な経費:報酬 451万円、社会保険料 71万円、旅費 5万円

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (子育て環境の充実)

2-2-1 子育て環境の充実

69 (継続)

ひとり親家庭認可外保育施設利用料補助事業 (保育こども園課)

R2年度 280万円(財源:県 252万円、市 28万円)

R1年度 449万円

何のために？

ひとり親家庭における認可外保育施設の利用料の負担を軽減することにより、当該家庭の生活の安定と自立の促進に寄与することを目的としています。

主な経費:補助金 280万円

2-2-1 子育て環境の充実

70 (継続)

保育士試験受験者支援事業 (保育こども園課)

R2年度 555万円(財源:県 499万円、市 56万円)

R1年度 550万円

何のために？

保育士試験対策講座を実施することで保育士試験の合格者数を増加させることにより、保育士の新規確保を目指します。

主な経費:委託料 555万円

2-2-1 子育て環境の充実

71 (継続)

認証保育園事業 (保育こども園課)

R2年度 407万円(財源:市 407万円)

R1年度 655万円

何のために？

市内の認可外保育施設のうち、市が定める基準を満たす施設の中から「認証保育園」として指定し、当該施設を利用する待機児童の保育料の補助及び保育士等の人件費補助を行います。

主な経費:事業費補助金 92万円、運営費補助金 315万円

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (子育て環境の充実)

2-2-1 子育て環境の充実

72 (継続) (一括交付金)
特別な支援を必要とする子の巡回相談事業 (保育こども園課)

R2年度 336万円(財源:県 269万円、市 67万円)

R1年度 573万円

何のために？

市内認可保育園・幼稚園及び認可外保育施設における「特別な支援を必要とする子」へのきめ細かい対応を図るため、臨床心理士を配置し保護者や園の相談に対応します。

主な経費:報酬 287万円、共済費 46万円、旅費 3万円

2-2-1 子育て環境の充実

73 (継続)
認可外保育施設研修事業 (保育こども園課)

R2年度 553万円(財源:県 498万円、市 55万円)

R1年度 246万円

何のために？

認可外保育施設に保育材料を補助し、また施設が指導監督基準を満たすために必要な費用を助成します。

主な経費:補助金 553万円

2-2-1 子育て環境の充実

74 (継続)
教育保育給付費負担事業【保育】 (保育こども園課)

R2年度 33億2,153万円
(財源:国 15億4,629万円、県 7億7,314万円、市 8億5,032万円 その他 1億5,178万円)

R1年度 33億6,333万円

何のために？

保護者の就労、疾病や介護等の理由で家庭で十分に保育を受けることができない児童を対象に、保護者に代わって特定教育・保育施設及び特定地域型保育施設で保育を行うことを目的とし、その施設に対して給付費を支給します。

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (子育て環境の充実)

2-2-1 子育て環境の充実

75 (継続)

教育保育給付費負担事業 (教育) (保育こども園課)

R2年度 5億555万円(財源:国 1億8,554万円、県 1億6,000万円、その他 1億6001万円)

R1年度 4億1,985万円

何のために？

市内に居住する児童の通う認定こども園及び新制度移行済幼稚園の財政を支援し、運営の充実を図ります。

2-2-1 子育て環境の充実

76 (継続)

クリーンアドベンチャー補助金 (保育こども園課)

R2年度 9万円(財源:市 9万円)

R1年度 9万円

何のために？

児童が近隣の公園等を清掃するための活動費を補助します。

2-2-1 子育て環境の充実

77 (継続)

認可外保育園・自治会幼稚園への支援 (保育こども園課)

R2年度 2,957万円(財源:国 12万円、県 1,660万円、市 1,285万円)

R1年度 2,401万円

何のために？

市内にある認可外保育園や自治会幼稚園に給食費支給や健康診断などの機会の提供を行います。

主な経費:認可外保育施設給食委託料 1,581万円、給食費補助金 648万円
食育推進事業 353万円、児童健康診断 146万円

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (子育て環境の充実)

2-2-1 子育て環境の充実

78 (継続)

市立保育所、法人立保育園における特別保育事業（保育こども園課）

R2年度 9,085万円(財源:国 1,308万円、県 1,308万円、市 6,469万円)

R1年度 6,314万円

何のために？

家族の就労形態の多様化やさまざまな保育ニーズに対応するため、市立保育所・法人立保育園において特別保育を実施します。

主な経費:障害児保育事業 5,160万円、延長保育 2,544万円
病児・病児後保育 1,381万円

2-2-1 子育て環境の充実

79 (継続)

幼児教育・保育無償化システム改修等事業（保育こども園課）

R2年度 1,423万円(財源:国 1,423万円)

R1年度 1,417万円

何のために？

幼児教育・保育無償化に関するシステム改修等に係る費用。

2-2-1 子育て環境の充実

80 (継続)

幼児教育・保育無償化実施円滑化事業（保育こども園課）

R2年度 2,083万円(財源:国 2,083円)

R1年度 1,961万円

何のために？

幼児教育・保育無償化実施円滑化事業に係る人件費等の費用。

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (子育て環境の充実)

2-2-1 子育て環境の充実

81 (継続)

保育士正規雇用化促進事業 (保育こども園課)

R2年度 2,227万円(財源:県 2,003万円、市 224万円)

R1年度 1,480万円

何のために？

保育士の正規雇用化を図る事業者を支援することにより、保育士の新規確保及び離職防止を図り、待機児童解消に必要な保育士を確保することを目的とする。

2-2-1 子育て環境の充実

82 (継続)

養育支援訪問事業 (子育て支援課)

R2年度 772万円(財源:国 171万円、県 171万円、市 430万円)

R1年度 671万円

何のために？

養育を支援することが特に必要な家庭にホームヘルパー、保育士等を派遣し、家事育児の援助または養育に関する助言指導を行うことで、当該家庭における安定した養育環境を確保する。

2-2-1 子育て環境の充実

83 (継続)

ファミリーサポートセンター事業 (子育て支援課)

R2年度 302万円(財源:国 100万円、県 100万円、市 102万円)

R1年度 245万円

何のために？

安心して子育てができるように、子育ての援助をして欲しい人(「おねがい会員」と子育てを援助したい人(「まかせて会員」)が互いに地域の中で助け合いながら子育てをする相互援助活動を支援する事業。

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (子育て環境の充実)

2-2-1 子育て環境の充実

84 (継続)
子どもにやさしいまちづくり事業 (子育て支援課)

R2年度 50万円(財源:市 11万円、その他 39万円)

R1年度 50万円

何のために？

舞台発表や遊び等を通して子の成長を感じてもらいながら、子育ての楽しみをみつけてもらうことを目的にイベントを開催します。

主な経費:子どもにやさしい街づくり事業補助金 50万円

事業名:わらびんちゃあ遊愛フェスティバル

日時:令和2年11月14日(土) 場所:市立中央公民館(バザー、舞台発表、遊びコーナー等)

2-2-1 子育て環境の充実

85 (継続)
児童虐待防止対策支援事業 (子育て支援課)

R2年度 1,098万円(財源:国 408万円、市 690万円)

R1年度 709万円

何のために？

家庭児童相談室において18歳未満の児童及びその養育者に関する相談を受けるとともに、児童虐待の通告先として問題解決に向けた支援を行います。

2-2-1 子育て環境の充実

86 (継続)
地域ネットワーク機能強化事業 (子育て支援課)

R2年度 82万円(財源:国 10万円、県 10万円、市 62万円)

R1年度 305万円

何のために？

要保護児童対策地域協議会を中心に関係機関で連携し地域ネットワークを構築し、児童虐待の未然防止と早期発見に取り組めます。

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (地域文化の振興)

2-3-1 地域文化の振興

87 (新規) (一括交付金)
デジタル博物館事業 (文化課)

R2年度 3,245万円
(財源: 県 2,560万円、市 685万円)

何のために?

歴史・文化に関わる資料の収集及びアナログ資料のデジタル化を行い、情報発信を強化するとともに、郷土学習や平和教育の質的向上、観光分野への寄与、アナログ資料の長寿命化が行える環境を整備します。

2-3-1 地域文化の振興

88 (新規)
組踊学校鑑賞会 (文化課)

R2年度 96万円
(財源: 市 96万円)



組踊「執心鐘入」

何のために?

次代を担う子供たちに沖縄の芸能の集大成というべき「組踊」に接する機会を設け、郷土文化への関心の醸成に努めます。

2-3-1 地域文化の振興

89 (継続)
埋蔵文化財確認調査事業 (文化課)

R2年度 1,517万円
(財源: 国 1,214万円、市 303万円)
R1年度 3,200万円



何のために?

埋蔵文化財の範囲及び性格等を明らかにし、埋蔵文化財の適切な保護を行います。

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (地域文化の振興)

2-3-1 地域文化の振興

90 (継続)
歴史民俗資料展示室の運営 (文化課)

R2年度 575万円(財源:市 575万円)

R1年度 96万円



何のために？

市内全域から戦前・戦後の貴重な民俗・民具資料を収集し、公開しています。

- ・場 所: 中央図書館1階
- ・開館時間: 午前9時～午後5時
- ・休 館 日: 月曜日・祝祭日・年末年始
- ※資料収集については随時行っています。

2-3-1 地域文化の振興

91 (継続)
文化協会への運営補助 (文化課)

R2年度 139万円(財源:市 139万円)

R1年度 139万円



何のために？

文化の向上と活性化を図ることを目的に活動している市文化協会に運営の補助を行います。

2-3-1 地域文化の振興

92 (継続) (一括交付金)
文化財案内表示板設置事業 (文化課)

R2年度 541万円
(財源: 県 433万円、市 108万円)

R1年度 541万円



何のために？

文化財に対する理解及び保護保全の啓発を目的に、平成24～28年度に文化財説明板を25カ所設置しました。設置した説明板までの行程について案内表示板を設置し、訪れやすい環境を作ります。

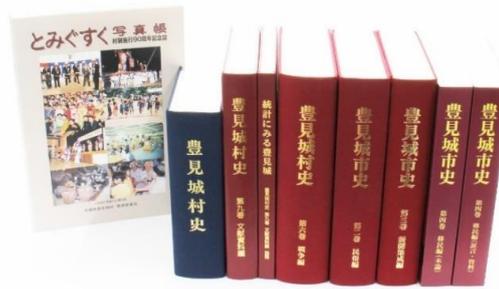
2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (地域文化の振興)

2-3-1 地域文化の振興

93 (継続)
市史の編集 (文化課)

R2年度 849万円
(財源:市 843万円、その他 6万円)

R1年度 792万円



何のために？

豊見城市における教育や文化・社会の歴史等を調査し、「社会と文化・教育」編として編集作業を行います。

市史価格表

書名	発刊年	価格
豊見城村史 復刻版	1964(昭和39)年発刊 1993(平成5)年復刻	2,000円
豊見城村史 第二巻 民俗編	2008(平成20)年発刊	3,000円
豊見城村史 第三巻 新聞集成編	2010(平成22)年発刊	3,000円
豊見城村史 第四巻 移民編	2016(平成28)年発刊	3,000円
豊見城村史 第五巻 社会と文化・教育編(仮題)	現在編集作業中	
豊見城村史 第六巻 戦争編	2001(平成13)年発刊	3,000円
豊見城村史 第九巻 文献資料編	1998(平成10)年発刊	3,000円
とみぐすく写真帳	1998(平成10)年発刊	2,000円

※文化課(中央図書館1階)、学校教育課(市役所4階)にて販売中

2-3-1 地域文化の振興

94 (継続)
全沖縄子どもエイサーまつり (生涯学習振興課)

R2年度 73万円(財源:市 43万円、その他 30万円)

R1年度 73万円



何のために？

県内各地の子ども会の参加による「全沖縄子どもエイサーまつり」を開催します。地域の伝統芸能であるエイサーの継承発展を図ることを目的に子どもエイサーの競演が行われます。

主な経費:補助金 73万円
開催時期:令和2年11月8日

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (生涯学習社会の確立)

2-4-1 生涯学習社会の確立

95 (継続) (一括交付金)
児童生徒派遣費補助事業 (生涯学習振興課)

R2年度 1,000万円(財源:県 432万円、市 568万円)

R1年度 1,000万円

何のために？

市内小中学生の学校外のクラブ活動(スポーツ、文化)における県外及び離島への大会派遣費用の一部について補助を行います。

主な経費:県外選手派遣費補助金 960万円、離島選手派遣費補助金 20万円
離島児童生徒派遣費補助金 20万円

2-4-1 生涯学習社会の確立

96 (継続)
地域学校協働活動推進事業 (生涯学習振興課)

R2年度 533万円(財源:県 350万円、市 183万円)

R1年度 449万円

何のために？

地域と学校が連携・協働して地域住民や企業、団体等の持つ多様な経験や技能を活用し地域全体の教育力の向上を図ります。

主な経費:報償費 475万円、需用費 32万円、役務費 26万円

2-4-1 生涯学習社会の確立

97 (継続)
放課後子ども教室推進事業 (生涯学習振興課)

R2年度 584万円(財源:県 285万円、市 275万円、その他 24万円)

R1年度 456万円

何のために？

市内の小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の協力を得て、交流活動や勉強スポーツの取組みを行い子ども達の健全育成を推進します。

主な経費:報償費 255万円、委託料 254万円、需用費 44万円、役務費 31万円

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (生涯学習社会の確立)

2-4-1 生涯学習社会の確立

98 (継続)
豊寿大学の開講 (生涯学習振興課)

【受講期間】 2年(令和元年度～令和2年度)

【受講者】 30名

【受講内容】 生涯学習講座、宿泊研修
市内巡り等

R2年度 42万円(財源:市 42万円)

R1年度 46万円

何のために？

高齢者の仲間づくりと時代に対応できる学習の場を設け、地域へ貢献できる人材育成を目的に開設します。

主な経費:講師謝礼金 12万円、使用料 17万円、その他経費 13万円

2-4-1 生涯学習社会の確立

99 (継続)
生涯学習フェスティバル (生涯学習振興課)

【日時】 令和3年2月20日(土)～21日(日)

【会場】 豊見城市立中央公民館
豊見城市総合公園陸上競技場

R2年度 55万円(財源:市 55万円)

【舞台発表】

作品展示、子ども会発表会、体験コーナー
動物ふれあいコーナー、読み聞かせコーナー
講座など

R1年度 55万円

何のために？

市民一人ひとりが実践してきた生涯学習活動の成果の発表の場として、生涯学習フェスティバル実行委員会に補助します。

主な経費:補助金 55万円

2-4-1 生涯学習社会の確立

100 (継続)
公民館講座 (生涯学習振興課)

R2年度 117万円(財源:市 117万円)

R1年度 113万円

何のために？

教養講座や夏休みの児童・生徒向けの体験講座・自治会が主となる公民館移動講座を開講し、広く市民に生涯学習の機会を提供します。受講時期・受講者数・受講内容は、市広報にてお知らせします。

主な経費:講師謝礼金 117万円

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり (生涯学習社会の確立)

2-4-1 生涯学習社会の確立

101 (継続)

社会教育活動のための各種団体の育成 (生涯学習振興課)

R2年度 309万円(財源:市 309万円)

R1年度 309万円

何のために？

社会教育活動を推進するため、各種団体に補助を行います。

○主な事業

事業名	事業内容
子ども会育成連絡協議会補助金 (事業費:93万円)	様々な体験活動を通して、子ども達の自主性や主体性を養うことを目的に活動している子ども会に補助をします。
PTA連合会補助金 (事業費:37万円)	子ども達の健やかな成長のために保護者と教職員が活動しているPTA連合会に補助をします。
婦人連合会補助金 (事業費:71万円)	女性の持つ豊かな知性と感性を組織活動に生かし、地域づくりに取り組んでいる婦人会に補助をします。
青少年育成市民会議補助金 (事業費:70万円)	街頭指導などの活動をとおして青少年の健全育成に取り組んでいる青少年育成市民会議に補助をします。
ジュニアリーダー補助金 (事業費:8万円)	子ども会の運営指導やレクレーション指導などの活動をしているジュニアリーダーに補助をします。
成人式実行委員会補助金 (事業費:30万円)	新成人の今後の活躍に期待と激励の気持ちを込めて、開催される成人式典の企画・運営に取り組む各中学校区成人式実行委員会へ補助金を交付します。



3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-1 保健・医療体制の充実

102 (新規)
健康管理システム導入事業 (健康推進課)

R2年度 1,776万円
(財源:国 121万円、県 121万円、市 1,534万円)

何のために?

本市の各種保健等事業業務における情報管理の強化や統計・分析の充実を図ることを目的とし、保健事業に特化した健康管理システムの導入を行い、業務の改善や効率的な事業運営、適正な情報管理を目指します。また、出生から高齢者までのライフステージに応じた保健事業を運営し、住民サービスの向上につなげます。

3-1-1 保健・医療体制の充実

103 (新規) ※妊婦健診は継続事業
妊産婦健診事業 (子育て支援課) ※産婦健診はR2年度新規事業

R2年度 7,781万円(財源:国 215万円、市 7,566万円)

R1年度 7,531万円 ※R1年度は妊婦健診のみ

何のために?

(妊婦健診)
安心安全なお産のために妊婦健診14回分及びHTLV-1抗体検査、風疹ウィルス抗体検査、HIV抗体検査、クラミジア抗体検査に係る費用を公費負担します。
(産婦健診)
産後の母体の回復や新生児の子育ての状況を把握し、産後の母子の支援を強化するため、産後2週間、産後1か月など出産後間もない時期に産婦健康診査の費用を公費負担します。

3-1-1 保健・医療体制の充実

104 (新規)
産後ケア事業 (子育て支援課)

R2年度 26万円
(財源:国 13万円、市 13万円)

何のために?

産後ケアを必要とする、出産後1年以内の産婦と乳児に対して心身のケアや育児のサポートなどきめ細かい支援を行います。

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-1 保健・医療体制の充実

105 (新規)

子育て世代包括支援センター開設準備事業 (子育て支援課)

R2年度 386万円

(財源:国 188万円、県 10万円、市 188万円)

何のために？

妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を提供する子育て世代包括支援センターの開設のため、支援体制の整備や関係機関の調整等を行います。

3-1-1 保健・医療体制の充実

106 (新規)

子育て世代包括支援センター運営事業 (子育て支援課)

R2年度 353万円

(財源:国 106万円、県 106万円、市 141万円)

何のために？

保健師等の専門職が妊婦・産婦等からの相談に対応します。母子保健サービスや子育て支援サービスの情報提供、関係機関との調整、支援プランの作成を行い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の提供を行います。

3-1-1 保健・医療体制の充実

107 (継続)

国民年金事務 (市民課)

R2年度 598万円(財源:国 135万円、市 463万円)

R1年度 486万円

何のために？

日本年金機構と協力・連携し、国民年金法や事務処理基準に定められた法定受託事務を行う。市民から国民年金に関する相談受付や加入手続き、国民年金の請求及び保険料免除などを年金事務所等と連携し、適切な事務や回答を行います。

主な経費:報酬等 473万円

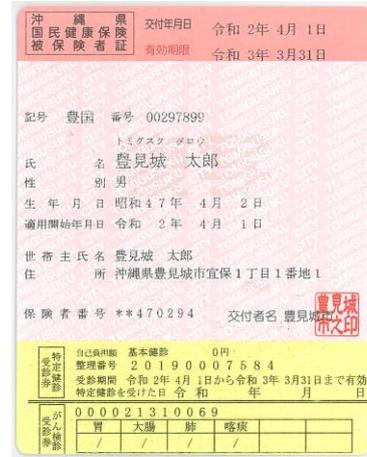
3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-1 保健・医療体制の充実

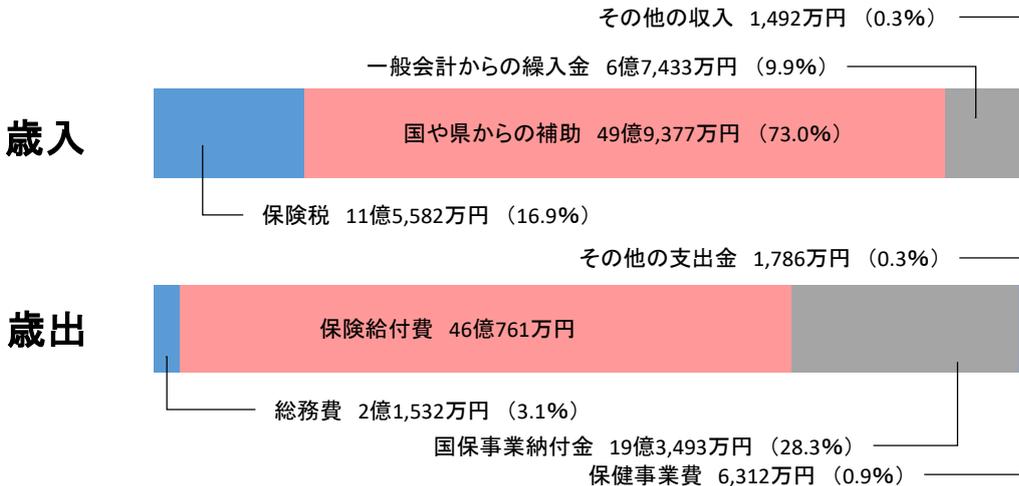
108 (継続)
国民健康保険事業(国民健康保険課)

何のために？

国民健康保険は、病気やケガをしたとき、安心して医療が受けられるよう、国民健康保険(国保)加入者の納める保険税と国や県、市などが負担する補助金を使って、医療費を負担する制度です。
 なお、国民健康保険事業は、特別会計で運営されています。
 ※国保の加入者は保険証(令和2年度はコスモス色)のみで「特定健診」と「がん検診」が受けられます。



国民健康保険特別会計 R2 68億3,884万円 (R1 70億8,785万円)



給付事業

- 医療費の支給(療養諸費) R2 38億7,256万円(R1 41億3,451万円)
 病気やケガで診療を受けたとき、医療費の7割(就学前の人は8割、70歳以上の人は一般8割、現役並み所得者7割)を市が医療機関に支払います。※令和2年度被保険者見込数 14,415人
- 高額療養費の支給(高額療養) R2 6億7,672万円(R1 7億5,848万円)
 医療費の自己負担額が一定の額を超えたとき、その超えた分を申請に基づいて支給します。
- 出産費用の支給(出産育児一時金) R2 4,452万円(R1 4,284万円)
 子どもが生まれたときは、出産一時金として40.4万円を支給する。(産科医療補償制度に加入している場合は1.6万円を加算)
- 葬祭費の支給 R2 140万円(R1 192万円)
 国保加入者が死亡したとき、葬祭を行った人に葬祭費として2万円を支給します。
- 医療費の通知(3回/年間) R2 265万円(R1 261万円)
 国民健康保険事業に対する理解を深めてもらうため、医療機関で受診した医療費について通知します。

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-1 保健・医療体制の充実

109 (継続)

後期高齢者医療保険 (特別会計分：国民健康保険課)

R2年度 4億9,174万円

(財源：保険料 3億7,980万円、保険基盤安定繰入金 1億260万円、事務費繰入金 840万円、その他 94万円)

R1年度 4億5,044万円

何のために？

後期高齢者医療制度を運営するため、沖縄県後期高齢者医療広域連合が主体となって、市町村との事務分担のもとに運営されています。

広域連合・・・被保険者資格の確認や保険料の賦課決定など
市町村・・・各種申請の受付や引き渡し、保険料の徴収など
※徴収した保険料等を広域連合へ納付します。

主な経費：保険料負担金 3億7,980万円、保険基盤安定負担金 1億260万円
一般管理費 527万円、徴収費 227万円、保険事業 86万円、その他 94万円

3-1-1 保健・医療体制の充実

110 (継続)

後期高齢者医療保険 (一般会計分：国民健康保険課)

R2年度 5億2,880万円

(財源：県 7,695万円、市 4億5,185万円)

R1年度 5億1,344万円

何のために？

後期高齢者医療制度の負担区分を明確にするために、公費負担される次の費用については、一般会計に計上しています。

公費負担経費 事務費繰出金 840万円(後期高齢者医療の事務費)
保険基盤安定繰出金 1億260万円(低所得者に対する保険料軽減分を県と市が3:1の割合で公費負担)
療養給付費負担金 3億8,738万円(医療費の市負担分)
共通経費負担金 3,042万円(広域連合事務費)

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-1 保健・医療体制の充実

111 (継続)
健康増進事業 (健康推進課)

R2年度 200万円(財源:県 28万円、市 172万円)

R1年度 188万円

何のために？

生活習慣病の予防対策による「健康寿命の延伸」を推進するために健康づくり推進協議会を開催し、市の健康課題や保健事業を審議・検討します。また、市健康増進計画(健康とみぐすく21)に基づき保健事業の進捗管理を行い、子育て世代・働き盛り世代の生活習慣病の予防を目的に「健康スリム倶楽部」を開催します。

○主な事業

事業名	事業内容
「健康とみぐすく21」の推進・普及	健康づくり推進協議会を開催し、市の健康課題の審議や「健康とみぐすく21」の進捗管理を行います。
生活習慣病予防教室	毎年4月にパンフレットを全世帯に配布し、各種健診事業、健康に関するイベント等の情報を発信します。
生活習慣病予防教室	医療機関に委託し、子育て世代・働き盛り世代を対象とした生活習慣病予防教室を開催します。



健康づくり推進協議会



生活習慣病予防教室

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-1 保健・医療体制の充実

112 (継続)

がん検診・健康診査 (健康推進課)

R2年度 4,827万円(財源:国 131万円、県 272万円、市 4,424万円)

R1年度 5,280万円

何のために？

20歳以上(肝炎ウイルス検査は40歳以上)で、職場などで健康診査を受ける機会のない市民を対象に、市役所、中央公民館、医療機関においてがん検診・健康診査を行い市民の健康増進を促進します。

また、がん検診の結果より精密検査が必要な方へ、精密検査結果の確認と医療受診の勧奨を行い、健康診査の結果よりメタボリックシンドロームの基準を満たす方等には保健・栄養指導を行います。

○主な事業

健康診査・健診名	事業内容
がん検診	がんを予防するために、20歳以上の市民を対象とした胃がん・大腸がん・肺がん・子宮頸がん・乳がん検診を行います。また、検診の結果より精密検査が必要な方へ、精密検査結果の確認と医療受診の勧奨を行います。
一般健診	生活習慣病を予防するために、40歳以上の生活保護受給者を対象とした身体計測、血液検査、医師の診察を行います。また、健診結果よりメタボリックシンドロームの基準を満たす方等へ保健・栄養指導を行います。
20代・30代健診	生活習慣病を予防するために、20～39歳で健康診査を受診する機会のない方を対象とした身体計測、血液検査、医師の診察を行います。また、健診結果よりメタボリックシンドロームの基準を満たす方等へ保健・栄養指導を行います。
肝炎ウイルス検診	40歳以上の方で、肝炎ウイルス検査を受けたことがない方に検診費用を助成します。また、検診の結果より肝炎ウイルスが陽性の方へ、医療機関での詳しい検査の案内と保健指導を行います。
歯周疾患検診	40・50・60・70歳の方に歯周疾患検診の一部助成を行います。

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-1 保健・医療体制の充実

113 (継続)
特定健康診査等事業 (健康推進課)

R2年度 3,479万円(財源:県 1,467万円、市 2,012万円)

R1年度 3,484万円

何のために？

20歳以上の国保被保険者を対象に、メタリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健康診査を実施し、検査値により、生活習慣改善を促し糖尿病等の生活習慣病予防及び重症化予防に努めます。

3-1-1 保健・医療体制の充実

114 (継続)
保健事業 (健康推進課)

R2年度 2,833万円(財源:県 2,144万円、市 689万円)

R1年度 2,606万円

何のために？

特定健康診査の結果に基づき、肥満、血圧高値、脂質異常、血糖高値等の方へ、保健指導・栄養指導、二次健診、健康教室等を実施し、生活習慣改善を支援することで、生活習慣病予防又は重症化予防に努め、健康長寿を目指します。

3-1-1 保健・医療体制の充実

115 (継続)
その他保健事業 (健康推進課)

R2年度 102万円(財源:市 102万円)

R1年度 150万円

何のために？

肩こり、腰痛、膝関節痛等がある方へ、助成券を補助し、早期の施術利用を促す。
はり・灸・あんま・マッサージなどの助成。

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-1 保健・医療体制の充実

116 (継続)
予防接種 (健康推進課・子育て支援課)

R2年度 3億1,821万円(財源:国 1,299万円、県 110万円、市 3億4,121万円)

R1年度 2億4,913万円

何のために？

感染症の中には感染して発病すると重症化したり、後遺症が残ったり、ときには命に関わる病気もあります。予防接種は、それぞれの感染症ごとに感染を防ぎ、感染しても軽症で抑えたり、感染症の蔓延を防ぐためにを行います。

定期予防接種の種類、対象年齢、回数

予防接種の種類	対象年齢	回数
ヒブ(Hib)	生後2ヵ月～5歳未満	1回～4回
小児用肺炎球菌	生後2ヵ月～5歳未満	1回～4回
B型肝炎	1歳の誕生日の前日まで(標準:生後2ヶ月～8ヶ月)	3回
4種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	1期初回 生後3ヵ月～7歳半未満	3回
	1期追加 生後3ヵ月～7歳半未満 (1期初回終了後1年～1年半の間)	1回
BCG(結核)	1歳の誕生日の前日まで(標準:生後5ヵ月～8ヵ月)	1回
MR(麻しん・風しん)	1期 1歳～2歳の誕生日の前日まで	1回
	2期 小学校就学前の1年間	1回
	5期 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性 (抗体検査の結果、抗体価が不十分な方)	1回
水痘(みずぼうそう)	1歳～3歳の誕生日の前日まで	2回
日本脳炎※	1期初回 生後6ヵ月～7歳半未満(標準3歳)	2回
	1期追加 生後6ヵ月～7歳半未満(標準4歳) (1期初回からおおむね1年おく)	1回
	2期 9歳～13歳の誕生日の前日まで	1回
DT(ジフテリア・破傷風)	2期 11歳～13歳の誕生日の前日まで	1回
子宮頸がん予防ワクチン	小学6年生～高校1年生(相当年齢)の女性 (標準:中学1年生)	3回
インフルエンザ	65歳以上	年1回
高齢者肺炎球菌	65歳	1回
	70歳,75歳,80歳,85歳,90歳,95歳,100歳(経過措置)	

※日本脳炎予防接種特例により、平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの方に限り接種できる年齢が20歳の誕生日の前日まで拡大されています。

本市が独自に助成を行っている予防接種(任意予防接種)の種類、対象者、回数

予防接種の種類	対象年齢	回数
インフルエンザ	事業実施年度内に65歳となる方で接種日時点において64歳の方	1回
高齢者肺炎球菌	75才以上で定期接種を受けたことがない方	1回
	※過去に自己負担で接種した方については、その接種日から5年以上経過していること	

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-1 保健・医療体制の充実

117 (継続)

食育推進事業

(母子対象:子育て支援課、成人対象 他:健康推進課)

R2年度 157万円(財源:市 157万円)

R1年度 140万円



離乳食教室の様子

何のために？

健康的な食生活を推進し、市民の健康の保持・増進を図るため、市健康増進計画及び市食育推進計画に基づき、食育の取組を推進します。
生活習慣病の予防に向けた妊婦・乳幼児から成人までの栄養相談や離乳食教室、集団健診会場における体験型食事診断、食育情報の発信、食生活改善推進員の活動支援、関連機関との連携などに取り組みます。

3-1-1 保健・医療体制の充実

118 (継続)

妊産婦の助産施設保護措置(子育て支援課)

R2年度 168万円(財源:国 67万円、県 34万円、市 34万円、その他 33万円)

R1年度 168万円

何のために？

保健上必要があるにもかかわらず経済的な理由で入院助産を受けることができない妊産婦について、その妊産婦からの申込により指定の助産施設にて助産し、その費用を支弁します。

3-1-1 保健・医療体制の充実

119 (継続)

乳幼児の健康診査(子育て支援課)

R2年度 2,156万円(財源:市 2,156万円)

R1年度 2,103万円

何のために？

身体計測や尿検査、診察、歯科健診、歯科指導、フッ素塗布(1歳6か月児健診、3歳児健診)、保健・栄養相談、心理相談などを行います。乳児一般健康診査において、絵本を1冊配布します。

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-1 保健・医療体制の充実

120 (継続)

乳児全戸訪問事業【こんにちは赤ちゃん(宝宝)事業】(子育て支援課)

R2年度 861万円(財源:国 230万円、県 230万円、市 401万円)

R1年度 733万円

何のために？

生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、育児相談や情報提供を行います。また乳児や保護者の心身の状況及び養育環境の把握をし、適切なサービス利用に結びつくように支援します。

3-1-1 保健・医療体制の充実

121 (継続)

未熟児養育支援事業(子育て支援課)

R2年度 678万円(財源:国 292万円、県 146万円、市 147万円、その他 93万円)

R1年度 718万円

何のために？

身体の発育が未熟のまま出生した乳児で、医師が入院養育を必要と認めた場合、保護者の所得に応じて費用の一部を公費で負担します。

3-1-1 保健・医療体制の充実

122 (継続)

母子の保健事業(子育て支援課)

R2年度 346万円(財源:市 346万円)

R1年度 339万円

何のために？

母子の健康の保持増進を図るため、出産・育児に必要な知識の普及や、相談・指導を行います。主な事業:経過観察クリニック・栄養強化事業等・親子教室・2歳児歯科健康診査

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-1 保健・医療体制の充実

123 (継続)

子どもへの医療費助成 (子ども応援課)

R2年度 2億799万円(財源:県 1億106万円、市 1億665万円、その他 28万円)

R1年度 2億600万円

何のために？

病院、薬局等で診療や調剤を受けたときに支払った医療費のうち、保険内の自己負担額を助成します。

対象年齢 外来:6歳に達した日以後における最初の3月31日(就学前)まで

入院:15歳に達した日以降における最初の3月31日(中学校修了前)まで

主な経費:子ども医療費助成 2億212万円、役務費 555万円

3-1-1 保健・医療体制の充実

124 (継続)

母子及び父子家庭等への医療費助成 (子ども応援課)

R2年度 3,150万円(財源:県 1,540万円、市 1,610万円)

R1年度 2,443万円

何のために？

母子及び父子家庭などのお母さんやお父さんと子ども(18歳到達後の3月まで)が、医療機関にかかったとき、健康保険証を使って支払った自己負担分(保険対象分で一部負担金を除いた額)を助成します。

主な経費:扶助費(母子家庭等医療費助成金) 3,080万円

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-2 スポーツ・レクリエーションの振興

125 (継続)
オリンピック・パラリンピック強化合宿推進事業
 (生涯学習振興課)
 R2年度 50万円(財源:市 50万円)
 R1年度 75万円



何のために？

オリンピック・パラリンピックへ向けた代表選手の強化合宿を誘致することにより、地域スポーツの振興のみならず地域活性化を図るため、推進協議会の運営の補助を行います。

主な経費: 推進協議会への補助

3-1-2 スポーツ・レクリエーションの振興

126 (継続)
スポーツ施設の開放 (生涯学習振興課)
 R2年度 3,479万円(財源:市 3,479万円)
 R1年度 3,627万円



何のために？

市民の健康増進・スポーツの振興を図るため、施設の開放を行います。

主な経費: 施設管理委託料 2,101万円、警備委託料 36万円、電気料 642万円
 水道料 191万円、施設修繕費 265万円、プール水質検査 46万円
 プール医薬剤 99万円、その他経費 99万円

施設名	開放時間				照明使用料
		中学生以下	高校生	大学・一般	
総合公園 陸上競技場	9:00~22:00 (ナイター照明あり)	無料 (ただし、専用で使用する場合、使用料の納付が必要となります。)			
総合公園 プール	10:00~18:00 18:00~21:00(7、8月) (ナイター照明あり)	市内 ()内は市外	100円 (200円)	200円 (400円)	
総合公園テ ニス場使用 料金 ※1時間料 金	9:00~22:00 (ナイター照明あり)	9:00~17:00 ()内は市外	100円 (200円)	200円 (400円)	240円
		17:00~22:00 ()内は市外	120円 (240円)	240円 (480円)	
海浜公園テ ニス場	9:00~22:00 (ナイター照明あり)	9:00~17:00 ()内は市外	250円 (500円)	500円 (1,000円)	600円
		時間外 ()内は市外	300円 (600円)	600円 (1,200円)	

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-2 スポーツ・レクリエーションの振興

127 (継続)
学校体育施設の開放 (生涯学習振興課)

R2年度 263万円(財源:市 263万円)

R1年度 262万円



何のために？

生涯スポーツの普及・振興を図るため、市内の小・中学校の体育施設を開放します。

主な経費:管理委託料 263万円

施設名	開放時間		会場及び入場料徴収の有・無	施設	使用料	照明使用料
小・中学校 体育館 運動場 使用料金 1時間料金	平日 (18:00~ 22:00)	スポーツ等 に使用する 場合	入場料等を徴収する場合	体育館	1,000円	1,000円
			入場料等を徴収しない場合	運動場	800円	1,000円
		その他の催 物に使用す る場合	入場料等を徴収する場合	体育館	500円	500円
			入場料等を徴収しない場合	運動場	400円	1,000円
	土日・祝日 (9:00~22: 00)	入場料等を徴収する場合	体育館	2,000円	2,000円	
		入場料等を徴収しない場合	運動場	1,600円	1,000円	
			入場料等を徴収しない場合	体育館	1,000円	1,000円
				運動場	800円	1,000円

3-1-2 スポーツ・レクリエーションの振興

128 (継続)
スポーツ教室の開催 (生涯学習振興課)

R2年度 92万円(財源:市 92万円)

R1年度 92万円



何のために？

スポーツを楽しみながらルールと基礎技術を習得できるように、スポーツ教室を開催します。

主な経費:講師謝礼金 44万円、水泳教室委託料 48万円

教室名	開催場所
ボウリング教室	スカイレーン
ノルディック・ウォーキング教室	市陸上競技場
ダンス教室	市立中央公民館
キックボクシングdeエクササイズ	市立中央公民館
陸上教室	豊見城総合公園陸上競技場
児童水泳教室	豊見城総合公園水泳プール

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-2 スポーツ・レクリエーションの振興

129 (継続)
体育協会の運営補助 (生涯学習振興課)

【主要大会等】
・市陸上競技大会 令和2年9月開催予定
・沖縄県民体育大会 令和2年11月開催予定

R2年度 1,382万円(財源:市 1,382万円)

R1年度 1,633万円

何のために？

市民の体育の向上と健全な心身の発達を図り、スポーツ団体の育成及び競技力の向上のため、体育協会の運営及び組織強化のために補助を行います。

主な経費:補助金 1,382万円

3-1-2 スポーツ・レクリエーションの振興

130 (継続)
スポーツ少年団の運営補助 (生涯学習振興課)

R2年度 56万円(財源:市 56万円)

R1年度 56万円

何のために？

青少年の健全育成を図るため、スポーツを通して青少年の育成指導や文化活動及び奉仕活動を計画的に行っているスポーツ少年団に運営の補助を行います。

主な経費:補助金 56万円

3-1-2 スポーツ・レクリエーションの振興

131 (継続) (一括交付金)
フットサルサッカーキャンプ受入れ (生涯学習振興課)

R2年度 1,474万円
(財源:県 1,179万円、市 295万円)



何のために？

フットサルサッカーキャンプ受入れに必要な芝生環境の実現を目指すべく、芝生の草種変更・管理を行います。

主な経費:芝生管理委託料 1,474万円

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (健康づくりの推進)

3-1-2 スポーツ・レクリエーションの振興

132 (継続)
スポーツ大会の開催 (生涯学習振興課)

R2年度 57万円(財源:市 57万円)

R1年度 59万円



何のために？

市民の健康・体力づくりと互いの親睦を図るため、スポーツ大会を開催します。

主な経費: 審判等謝礼金 12万円、表彰記念品 5万円
横断幕・ナンバーカードなど 40万円

大会名	開催予定日	開催場所
第34回市壮年ソフトボール大会	令和2年10月	瀬長島野球場
第46回市新春健康マラソン(ウォーキング)大会	令和3年1月	豊崎海浜公園
第25回生涯学習フェスティバル (生涯スポーツコーナー予定)	令和3年2月	豊見城総合公園

3-1-2 スポーツ・レクリエーションの振興

133 (継続)
児童・生徒オリンピック大会の開催
(生涯学習振興課)

R2年度 99万円(財源:市 99万円)

R1年度 101万円



何のために？

陸上競技の普及や青少年の健全育成を目的として市内の小学生4年生から中学3年生の児童・生徒が参加し、「豊見城市児童・生徒オリンピック大会」を市陸上競技場で開催します。

主な経費: 表彰記念品等 30万円、賞状等 3万円、横断幕等 20万円
審判謝礼金等 9万円、その他 37万円

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (福祉の充実)

3-2-1 地域福祉の体制充実

134 (新規)
戦没者等遺族特別弔慰金事業 (社会福祉課)

R2年度 471万円(財源:市 471万円)

何のために？

戦後75周年を迎えるにあたり、国より戦没者遺族等へ特別弔慰金を支給します。

3-2-1 地域福祉の体制充実

135 (継続)
沖縄子供の貧困緊急対策事業費 (社会福祉課)

R2年度 6,176万円
(財源:国 5,561万円、市 615万円)
R1年度 5,984万円



何のために？

子供の居場所づくりや、相談支援員の配置など、貧困家庭にある子供の福祉の増進に資することを目的とする事業に補助します。

3-2-1 地域福祉の体制充実

136 (継続)
生活困窮者自立支援事業 (社会福祉課)

R2年度 2,378万円(財源:国 1,719万円、市 659万円)

R1年度 2,420万円

何のために？

生活困窮者への生活に関する相談、家賃の援助や就労支援を実施し、自立に向けた支援を行います。

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (福祉の充実)

3-2-1 地域福祉の体制充実

137 (継続)
市ボランティア連絡協議会の補助 (社会福祉課)

R2年度 20万円(財源:その他 20万円)

R1年度 20万円

何のために？

ボランティア団体のネットワーク化を図りボランティア活動を広く普及啓発します。

3-2-1 地域福祉の体制充実

138 (継続)
社会福祉協議会の運営補助 (社会福祉課)

R2年度 6,197万円(財源:市 6,197万円)

R1年度 5,236万円

何のために？

地域が抱える福祉問題を地域全体として解決を図ることを目的に設置された社会福祉協議会の運営に補助を行います。

3-2-1 地域福祉の体制充実

139 (継続)
自殺対策緊急強化事業 (障がい・長寿課)

R2年度 109万円(財源:市 109万円)

R1年度 102万円

何のために？

自殺予防に関する情報の提供や知識の普及啓発などの対策を実施し、うつ病や自殺予防に関する理解を深める。

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (福祉の充実)

3-2-2 高齢者福祉

140 (継続)
高齢者への祝金の支給 (障がい・長寿課)

R2年度 252万円(財源:市 252万円)

R1年度 440万円

何のために？

高齢者の長寿を祝福し、長年の功労をたたえるため、トーカー(米寿)、カジマヤー、100歳以上の高齢者に祝金を贈呈します。

主な経費:祝金 243万円、消耗品 6万円、通信運搬費 3万円

3-2-2 高齢者福祉

141 (継続)
老人クラブの運営補助など (障がい・長寿課)

R2年度 251万円(財源:県 65万円、市 186万円)

R1年度 270万円

何のために？

高齢者の社会参加の促進のため、高齢者自らの生きがいづくりや健康づくりを進めるサークル活動、ボランティア活動など地域を豊かにする活動をしている老人クラブに補助を行います。

主な事業

事業名	事業費や事業内容
市老人クラブ補助金	95万円 生きがいや健康づくりに資するため、老人クラブ活動に補助を行います。
市老人クラブ連合会補助金	93万円 市老人クラブ連合会の運営にかかる補助を行います。
南部地区老人クラブ連合会活動推進員設置負担金	64万円 南部地区老人クラブ連合会活動にかかる本市分の経費を負担します。

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (福祉の充実)

3-2-2 高齢者福祉

142 (継続)

高齢者の在宅福祉 (障がい・長寿課)

R2年度 94万円(財源:市 94万円)

R1年度 108万円

何のために？

高齢者が住み慣れた地域で、継続して在宅生活を営むことができるよう、生活支援サービスを実施します。

主な事業

事業名	事業費や事業内容
外出支援サービス (事業費:67万円)	一般の交通機関を利用することが困難な非課税の方へ、医療機関への送迎を助成します。
お元気コールサービス (事業費:1万円)	健康状態の把握と不安解消のため定期的に電話をかけます。
老人福祉電話の貸与 (事業費:26万円)	経済的理由等により電話を設置することが困難な高齢者に電話機を貸与し、設置に係る費用及び月々の基本料金を助成します。

3-2-2 高齢者福祉

143 (継続)

沖縄県介護保険広域連合負担金 (障がい・長寿課)

R2年度 5億6,966万円(財源:市 5億6,966万円)

R1年度 5億3,902万円

何のために？

介護保険制度は、40歳以上の被保険者が納める保険料と、国・都道府県・市町村からの公費(税金)を財源として、介護や支援が必要となった被保険者に介護サービスを提供したり、地域支援事業を実施します。
本市は、平成15年度から沖縄県介護保険広域連合へ加入していることから、運営や給付等にかかる本市分を負担します。

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (福祉の充実)

3-2-2 高齢者福祉

144 (継続)
地域支援事業(障がい・長寿課)

R2年度 1億8,057万円(財源:沖縄県介護保険広域連合 1億7,972万円、その他 85万円)

R1年度 1億9,179万円

何のために？

65歳以上の方が、介護が必要な状態になることを予防するとともに、介護が必要な状態となった場合においても、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するために、地域支援事業を行います。

主な事業

事業名	事業概要
高齢者筋力向上トレーニング教室	高齢者の特性に合わせたプログラムに基づいて筋力トレーニングを行います。
地域包括ケア推進協議会	地域包括支援センターの円滑な運営を行うために地域包括ケア推進協議会を開催します。
成年後見制度利用支援事業	判断能力が不十分な認知症高齢者等で、親族等がない、またはこれらの方がいても音信不通の状況等にある方に対し、成年後見制度の利用助成を行うことにより、金銭等の管理や各種福祉サービスの利用契約等を行えるようにします。
認知症総合支援事業	認知症への理解を深めるための普及・啓発を行います。
訪問家事援助事業	在宅で過ごす高齢者に対し、掃除や洗濯、買い物等の日常生活支援を実施するため、支援員の派遣を行います。
「食」の自立支援(配食サービス)	調理・調達の困難な一人暮らしの高齢者等へ食事を配達し、栄養改善と安否確認を行います。
転倒骨折予防教室	理学療法士等による運動機能訓練及び生活指導教室を開催し、転倒骨折を未然に防止します。
地域ミニデイサービス事業	地域の公民館へヘルプ指導員を派遣し、血圧測定や健康相談、体操やレクリエーション等を行い、高齢者の身体機能の低下を防止、社会参加の促進を図ります。
脳がんにじゅう教室	パソコンを使ったタイピング操作を通じて、認知症予防を図ります。また、参加者同士の交流を図り、閉じこもりを防止します。
介護用品支給	在宅の要介護4・5で非課税世帯の方へ紙おむつなどの介護用品を支給します。
男の健康料理教室	男の料理教室を開催し、栄養及び料理指導を行います。
ちゃーがんにじゅう教室	体操やストレッチ等を行い、運動機能改善に関する普及啓発を行います。
水中運動教室	水中運動を行い、運動機能改善に関する普及啓発を行います。
緊急時の通報サービス	急病や事故などの緊急事態を知らせるため「緊急通報システム装置」を設置します。

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (福祉の充実)

3-2-3 障害者福祉

145 (継続)

軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業 (障がい・長寿課)

R2年度 37万円(財源:県 18万円、市 19万円)

R1年度 51万円

何のために？

身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児に対して、言語の習得、教育等における健全な発育を支援するため、補聴器購入・修理に要した費用の一部を助成する。

3-2-3 障害者福祉

146 (継続)

自立支援療養介護医療給付費 (障がい・長寿課)

R2年度 1,364万円(財源:国 681万円、県 340万円、市 343万円)

R1年度 1,364万円

何のために？

医療的ケアを必要とする障害のある方のうち常に介護を必要とする方に対し、主に昼間において病院で行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活の世話をを行うこと(療養介護)のうち、医療に要した費用を支給する。

3-2-3 障害者福祉

147 (継続)

障害者自動車改造費、運転免許取得費の助成 (障がい・長寿課)

R2年度 40万円(財源:市 40万円)

R1年度 30万円

何のために？

(身体障害者自動車改造費助成事業)

身体障害者本人または身体障害者と同一世帯で日常的に介護を行っている方が、移動のために必要な範囲で自動車の改造を行う場合、10万円を上限として費用を助成する。

(障害者自動車運転免許取得費助成事業)

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳も交付を受けている方が自動車運転免許を取得する場合、10万円を上限として費用を助成する。

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (福祉の充実)

3-2-3 障害者福祉

148 (継続)

障害児入所医療費等給付 (障がい・長寿課)

R2年度 60万円(財源:国 30万円、県 15万円、市 15万円)

R1年度 55万円

何のために？

肢体不自由があり理学療法等の訓練又は医療的管理が必要と認められた児童が、指定障害児通所支援事業者等から治療と発達支援(医療型児童発達支援)を受けたとき、治療にかかる費用を支給する。

3-2-3 障害者福祉

149 (継続)

障害児通所給付費の支給 (障がい・長寿課)

R2年度 5億8,529万円(財源:国 2億9,264万円、市 2億9,265万円)

R1年度 5億9,997万円

何のために？

児童発達支援、放課後等デイサービス、医療型児童発達支援、保育所等訪問支援などの在宅サービスの費用の一部を障害児通所給付費として支給する。

3-2-3 障害者福祉

150 (継続)

育成・更生医療費の給付 (障がい・長寿課)

R2年度 1億3,633万円(財源:国 6,666万円、県 3,333万円、市 3,634万円)

R1年度 1億4,370万円

何のために？

身体障害者手帳を所持している18歳以上の者又は身体に障害を有する18歳未満の児童に対して、障害を取り除いたり、軽減するために行う手術や治療に係る医療費を助成する。

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (福祉の充実)

3-2-3 障害者福祉

151 (継続)

小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業 (障がい・長寿課)

R2年度 60万円(財源:県 29万円、市 31万円)

R1年度 60万円

何のために？

在宅の小児慢性特定疾患児の日常生活の利便を図るため、日常生活用具費の一部を助成する。

3-2-3 障害者福祉

152 (継続)

障害支援区分認定訪問調査事業 (障がい・長寿課)

R2年度 1,477万円(財源:市 1,477万円)

R1年度 1,249万円

何のために？

障害者の在宅生活支援や施設入所支援といった福祉サービスの必要性を総合的に判定するため、障害支援区分を設けている。障害支援区分認定の基準となる専門員による訪問調査や、中立・公正な立場で判定するため審査会の設置・運営を行っている。

3-2-3 障害者福祉

153 (継続)

特別障害者(児)手当の給付 (障がい・長寿課)

R2年度 4,564万円(財源:国 3,423万円、市 1,141万円)

R1年度 3,964万円

何のために？

在宅で心身に障害があり、日常生活に常時特別の介護を必要とする障害のある者に特別障害者(児)手当を支給する。
手当は年4回(2月・5月・8月・11月)に支給される。

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (福祉の充実)

3-2-3 障害者福祉

154 (継続)

補装具の給付(修理)(障がい・長寿課)

R2年度 1,633万円(財源:国 816万円、県 408万円、市 409万円)

R1年度 1,658万円

何のために？

身体に障害のある者に対し、日常生活を向上させるため、失われた身体機能を補う補装具の購入及び修理に係る費用の給付を行う。

3-2-3 障害者福祉

155 (継続)

障害福祉サービス費の支給(障がい・長寿課)

R2年度 10億5,781万円(財源:国 5億2,890万円、県 2億6,445万円、市 2億6,446万円)

R1年度 10億4,316万円

何のために？

障害福祉サービスを利用する障害者または障害児に対し、介護給付費(障害に起因する日常生活上継続的に必要な介護支援)や、訓練等給付費(障害者が地域で生活するために一定期間提供される訓練的支援)等を支給する。

3-2-3 障害者福祉

156 (継続)

重度心身障害者への医療費の給付(障がい・長寿課)

R2年度 1億2,246万円(財源:県 5,501万円、市 6,745万円)

R1年度 1億1,608万円

何のために？

重度の障害のある人の経済的負担を軽減するため、医療費に係る保険医療の一部を助成する。対象者は、医療保険に加入している者であって、次の条件をみたす者である。

- 1 身体障害者手帳1級・2級 保持者
- 2 療育手帳A1・A2 保持者

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (福祉の充実)

3-2-3 障害者福祉

157 (継続)

地域生活支援事業 (障がい・長寿課)

R2年度 6,756万円(財源:国 2,775万円、県 1,387万円、市 2,594万円)

R1年度 6,511万円

何のために？

障害者が地域で自立した生活をしていくため、次に掲げる各種事業を行う。

1 地域活動支援センター

○センターに通所し創作的な活動、生産活動、地域との交流の場を提供する。

2 移動支援

○屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行い、社会生活に不可欠な外出及び余暇活動等の社会生活を支援する。

3 意思疎通支援

○意思疎通を図ることに支障がある障害者等に手話通訳等を行う。

4 日中一時支援

○障害者等の家族の就労支援及び障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を確保する。

5 相談支援

○障害者等又は介護を行う者などからの電話相談や面談等を行い、問題解決の支援を行う。また、地域自立支援協議会を設置し、地域の障害福祉に関するシステムづくりについて、中核的な役割を果たすため定期的に協議を行う。

6 住宅入居等支援

○保証人がいない等の理由で賃貸契約による一般住宅への入居が困難な障害者等について、関係機関から必要な支援を受けることができるよう調整を行う。

7 日常生活用具給付等

○心身に障害のある人の日常生活の便宜を図るため、日常生活用具の給付や貸与を行う。

8 奉仕員養成研修事業

○聴覚障害者に関連する知識と、日常会話に必要な手話表現技術を習得した手話奉仕員を養成する。

9 理解促進研修・啓発事業

○障害者理解啓発のためのパンフレットを、市役所窓口へ設置、一般市民への配布及び市ホームページへの掲載を行う。

10 自発的活動支援

○障害者等やその家族が互いの悩みを共通することや、情報交換のできる活動について、地域市民を対象とした勉強会、情報交換交流会を開催する。

11 成年後見人制度利用支援事業

○家庭裁判所により成年後見人、保佐人及び補助人が選任された者に対し、その後見人等の報酬の全部又は一部を助成することにより、被後見人等の生活を支援する。

12 障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援のため、関係機関、地域住民等の支援体制の強化や協力体制の整備を図る。

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり (福祉の充実)

3-2-4 生活保護

158 (継続)

生活保護と自立支援 (社会福祉課)

R2年度 14億4,309万円(財源:国 10億8,235万円、県 2,365万円、市 3億3,709万円)

R1年度 14億2,856万円

何のために？

生活に困窮している世帯に対し、その困窮の程度に応じて必要な支援制度を活用し、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、生活保護からの自立に向けた支援を行います。

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり (自然環境の保全と活用)

4-1-1 自然環境の保全と活用

159 (継続)
漫湖水鳥・湿地センターの運営補助(生活環境課)

R2年度 550万円(財源:市 550万円)

R1年度 550万円



何のために？

漫湖水鳥・湿地センターは、水鳥をはじめとする野生生物の保護と湿地の保全を図り、自然観察や環境学習の場として本市に設置されました。同センターは、環境省、沖縄県、那覇市、本市で構成する漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会で管理運営されています。

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり (公害対策と環境衛生)

4-2-1 公害問題への対応

160 (継続)
那覇空港周辺における航空機騒音測定業務(生活環境課)

R2年度 46万円(財源:市 46万円)

R1年度 47万円



何のために？

那覇空港周辺住宅地域の航空機騒音測定を行い、地区内の騒音レベルを把握することで、将来の快適な住民環境形成の基礎資料とします。

4-2-1 公害問題への対応

161 (継続)
河川的环境保全活動(生活環境課)

R2年度 8万円(財源:市 8万円)

R1年度 8万円



何のために？

環境保全活動として、国場川水あしび、漫湖チュラカーギ作戦等の清掃活動を行います。

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり (公害対策と環境衛生)

4-2-1 公害問題への対応

162 (継続)
住宅騒音防止対策事業 (生活環境課)

R2年度 55万円(財源:国 46万円、市 9万円)

R1年度 57万円



何のために？

那覇空港周辺の国土交通大臣が指定する区域内において、住宅騒音防止工事を行う者を対象に、防音工事又は過去に住宅騒音防止対策事業により設置された空気調和機器等の故障に伴う取替工事の設置費の一部を補助します。

4-2-1 公害問題への対応

163 (継続)
自動車騒音常時監視業務 (生活環境課)

R2年度 253万円(財源:市 170万円、その他 83万円)

R1年度 209万円



何のために？

騒音規制法第18条第1項に基づき、自動車騒音の状況及び対策の効果を把握し、自動車騒音公害防止の基礎資料となるよう、継続的に把握することを目的とします。

4-2-1 公害問題への対応

164 (継続)
合併処理浄化槽の設置 (生活環境課)

R2年度 245万円(財源:市 123万円、その他 122万円)

R1年度 245万円

何のために？

生活排水対策重点地域において、公共下水道又は農業集落排水の整備計画の区域外の住宅を対象に、生活排水による河川への負担を軽減することを目的に既設の単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽に転換する費用の一部を補助します。

主な経費: 合併処理浄化槽設置費補助金 244万円
沖縄県合併処理浄化槽協議会負担金 1万円

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり (公害対策と環境衛生)

4-2-1 公害問題への対応

165 (継続)

河川の水質調査や悪臭調査(生活環境課)

R2年度 184万円(財源:市 184万円)

R1年度 185万円

何のために?

生活排水対策の観点から国場川や豊見城西側水系の水質調査を行います。また、定期的に悪臭の発する場所・施設等の臭気測定調査を行います。

主な経費:国場川・豊見城西側水系水質調査 84万円、臭気測定 100万円



4-2-2 環境衛生対策の推進

166 (継続)

普通財産ごみ回収処理(IT管財課)

R2年度 40万円(財源:市 40万円)

R1年度 50万円

何のために?

市の所有する普通財産は、ボランティアの清掃活動や定期的なごみの回収などにより美化が保たれています。ボランティアの清掃にかかる費用の一部を市が負担します。

4-2-2 環境衛生対策の推進

167 (継続)

資源物の取集とリサイクル(生活環境課)

R2年度 1,134万円(財源:市 1,134万円)

R1年度 1,109万円

何のために?

ごみ減量化とリサイクルを図るため、資源物の分別収集をしています。分別品目は、ペットボトル、紙類(新聞、雑誌、段ボール)、缶類(アルミ缶、スチール缶)、びん類です。

主な経費:資源ごみ分別保管委託料 1,115万円
リサイクル協会再商品化委託料 19万円



4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり (公害対策と環境衛生)

4-2-2 環境衛生対策の推進

168 (継続)
ごみ収集事業 (生活環境課)

R2年度 6億3,136万円(財源:市 5億4,869万円、その他 8,267万円)

R1年度 5億9,177万円

何のために？

ごみの処理やし尿処理は、本市及び糸満市で設置の糸豊環境美化センターで処理しています。当該施設の運営に係る本市負担分や、家庭ごみ、粗大ごみを収集するための委託費等を負担しています。

主な経費: 指定袋販売事務委託 1,889万円、指定ごみ袋製造業務 2,429万円
塵芥処理委託業務 1億237万円
南部広域行政組合糸豊環境衛生事業負担金 4億3,752万円
南部広域行政組合ごみ処理施設整備事業負担金 1,535万円
南部広域行政組合一般廃棄物最終処分場負担金 3,294万円

4-2-2 環境衛生対策の推進

169 (継続)
廃棄物に対する意識啓発 (生活環境課)

R2年度 54万円(財源:市 54万円)

R1年度 58万円

何のために？

小学生や中学生に対して、豊見城市クリーン指導員による、ごみの適正な出し方、減量・資源化等の講演会や、市や警察等と連携して不法投棄パトロールを行います。また、燃やせるごみに約30%も含まれている生ごみの減量化、堆肥化を目的に生ごみ処理講習会を実施したり、生ごみ処理機等の購入に対する補助も行っています。

主な経費: 生ごみ処理機等購入補助金 43万円、クリーン指導員報償費 4万円
生ごみ処理講習会講師謝礼金及び処理菌サンプル配布 7万円

※補助金には限りがあります。購入する場合は事前にお問い合わせください。



4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり (公害対策と環境衛生)

4-2-2 環境衛生対策の推進

170 (継続)
臨時ごみ処理対策 (生活環境課)

R2年度 33万円(財源:市 33万円)

R1年度 50万円

何のために？

年末年始や年度末など、粗大ごみの要望が多い時など、台風後の臨時的なごみを処理します。

主な経費:粗大ごみ臨時回収手数料 33万円

4-2-2 環境衛生対策の推進

171 (継続)
不法投棄対策 (生活環境課)

R2年度 140万円
(財源:市 79万円、その他 61万円)

R1年度 28万円



何のために？

自治会を通して監視カメラや看板を設置し、警察署や関係機関とのパトロール、各世帯への不法投棄防止対策チラシの配布を行い、不法投棄の防止に努めています。

主な経費:不法投棄防止対策チラシ 30万円、不法投棄監視カメラ・看板等 110万円

4-2-2 環境衛生対策の推進

172 (継続)
ハブなどの対策 (生活環境課)

R2年度 78万円(財源:市 78万円)

R1年度 73万円



何のために？

ハブなどの対策として、ハブ捕獲器の設置を行います。

主な経費:ハブ捕獲器運用委託料 76万円、ハブ捕獲器購入費 2万円

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり (公害対策と環境衛生)

4-2-2 環境衛生対策の推進

173 (継続)

犬や猫などの衛生対策 (生活環境課)

R2年度 280万円
(財源:市 136万円、その他 144万円)
R1年度 289万円



集合注射の様子

何のために？

飼い犬の適正管理及び狂犬病対策の一環として、地域を巡回しての狂犬病集合予防注射、協力病院でも登録及び済票の交付が行えるようにしています。また、所有者の判明しない犬や猫等の死骸を回収し処理を行います。

主な経費:消耗品(ラベルシート・二重リング)及び食糧費 1万円
印刷製本費(狂犬病予防注射のお知らせハガキ等) 20万円
通信運搬費(お知らせハガキ等郵送料) 19万円
手数料(犬鑑札及び注射済票製作費) 4万円
委託料(動物死骸回収処理委託料) 203万円、委託料(犬登録事務委託) 33万円

4-2-2 環境衛生対策の推進

174 (継続)

瀬長島サンセットパーク等の環境整備 (公園緑地課)

R2年度 962万円(財源:市 962万円)

R1年度 872万円



何のために？

サンセットパークを中心とした瀬長島のごみ収集や除草作業、屋外トイレの清掃、事業で整備された広場等の芝刈等を委託し、瀬長島の環境美化と保全に努めています。

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり (災害に強いまちづくり)

4-4-1 防災都市づくり

175 (継続)
防災備蓄消耗品整備事業 (総務課)

R2年度 435万円(財源:市 435万円)

R1年度 507万円



何のために？

地震・津波・風水害、その他大規模災害が発生した際に備え、防災備蓄食料等を整備します。

主な経費:非常食等 435万円

4-4-1 防災都市づくり

176 (継続)
自主防災組織支援及び防災訓練 (総務課)

R2年度 220万円(財源:市 220万円)

R1年度 267万円



何のために？

自主防災組織に必要な経費である資機材購入費や訓練経費、防災士育成経費に対し補助金を交付する事で、災害発生時の応急活動や平常時の活動をより円滑に行えるように防災組織の確立を図ります。また、市及び自治会を中心とした防災訓練業務を行います。

主な経費:自主防災組織支援補助金 220万円

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり (災害に強いまちづくり)

4-4-2 防災体制の整備と国民保護への対応

177 (新規)
沖縄観光防災力強化支援事業 (総務課)

R2年度 5,920万円
(財源:国 5,328万円、市 592万円)



何のために？

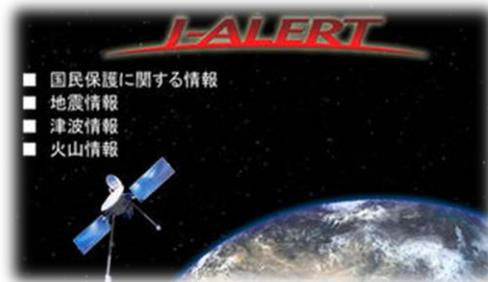
沖縄県内において大規模災害が発生した場合に、沖縄県内に足止めとなり、観光避難民となるおそれのある観光客に対する防災体制を強化する。

主な経費:災害用毛布・マット 3,668万円、多言語防災マップ製作業務委託料 308万円

4-4-2 防災体制の整備と国民保護への対応

178 (新規)
Jアラート自動起動機整備事業 (総務課)

R2年度 1,240万円
(財源:市 1,240万円)(うち借金 920万円)



何のために？

近年の北朝鮮情勢や自然災害を踏まえ、市町村を通じて住民に緊急情報を伝達するJアラート(全国瞬時警報システム)を、新型自動起動機へ更新する事業。

主な経費:Jアラート自動起動整備事業 一式 1,240万円

4-4-2 防災体制の整備と国民保護への対応

179 (継続)
防災士養成講座業務委託料 (総務課)

R2年度 155万円(財源:その他 155万円)

R1年度 153万円



何のために？

災害時に地域の防災活動の中心として活動が期待される防災士の資格を県内でも取得できるよう防災士資格取得講座及び取得試験を行います。

主な経費:防災士研修講座受講料・資格取得試験受講料・資格認定証登録料 155万円

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり (災害に強いまちづくり)

4-4-2 防災体制の整備と国民保護への対応

180 (継続)
総合防災訓練 (総務課)

R2年度 74万円(財源:市 74万円)

R1年度 92万円



何のために？

防災関連機関相互の連携体制の確立と災害応急対策の迅速化的確化を図るため総合防災訓練を実施します。

主な経費:総合防災訓練協力者謝礼金 11万円、消耗品 5万円
炊き出し用食糧費 8万円、会場設営委託料 50万円

4-4-2 防災体制の整備と国民保護への対応

181 (継続)
防災対策と災害時の対応 (総務課) (協働のまち推進課)

R2年度 748万円(財源:国・県 572万円、市 176万円)

R1年度 720万円

何のために？

地域防災計画に基づき、災害時の応急対策から復旧対策に至る一連の対応を適切に行います。また、被害を受けた市民の物的、精神的痛手を緩和する目的で見舞金等を交付します。

主な経費:不発弾処理等対応 602万円、情報の収集に要する負担金 120万円
弔慰金・対応応急費 15万円、災害弔慰金の支給等に要する負担金 11万円

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり (総合的な危機管理体制の強化)

4-5-1 防犯体制の強化

182 (継続)
防犯対策 (協働のまち推進課)

R2年度 42万円(財源:市 42万円)

R1年度 57万円



何のために?

安全安心な地域を実現するため、豊見城地区防犯協会・豊見城警察署などと連携して防犯活動を実施します。

主な経費:豊見城地区防犯協会負担金 42万円

4-5-2 交通安全対策の推進

183 (継続)
交通安全の啓発 (協働のまち推進課)

R2年度 182万円(財源:市 182万円)

R1年度 180万円



何のために?

交通事故防止のため、スクールゾーンの設定や関連団体に補助を行います。

主な経費:スクールゾーン設置委託料 40万円、交通安全推進協議会補助金 105万円
豊見城地区交通安全協会負担金 17万円、交通安全母の会補助金 20万円

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり (総合的な危機管理体制の強化)

4-5-3 消防と救命救急体制の充実

184 (新規)
資機材搬送車整備事業 (消防本部)

R2年度 1億2,892万円
(財源:市 1,292万円、その他 1億1,600万円)



何のために？

年々多種多様化する災害に対応する為に、初年度登録から32年経過している資機材搬送車の代替整備を行います。

4-5-3 消防と救命救急体制の充実

185 (新規)
エアータント購入 (消防本部)

R2年度 232万円(財源:市 232万円)

何のために？

大規模災害時や緊急消防援助隊の活動時の野営拠点として使用するほか、多数傷病者が発生した場合のトリアージテントとして使用します。

主な経費:エアータント購入 232万円

4-5-3 消防と救命救急体制の充実

186 (継続)
沖縄県消防通信指令施設事業 (消防本部)

R2年度 1,309万円(財源:市 1,309万円)

R1年度 1,261万円

何のために？

平成28年4月から沖縄県消防指令センター(119番受付)が本格運用した事による、県内14消防本部及び12非常備町村の負担金です。

主な経費:沖縄県消防通信指令施設運営協議会負担金 20万円
沖縄県消防指令センター事業負担金 1,289万円

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり (総合的な危機管理体制の強化)

4-5-3 消防と救命救急体制の充実

187 (継続)
防火意識の啓発 (消防本部)

R2年度 55万円(財源:55万円)

R1年度 55万円



何のために？

防火意識の普及・啓発を図るため、防火委員会(女性防火クラブ・幼年消防クラブ)活動に補助を行います。

主な経費:市防火委員会補助金 55万円

過去5年間の月別出火件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
平成27年	2	0	1	3	0	2	1	0	1	2	1	2	15
平成28年	0	0	0	1	0	0	2	1	0	1	2	0	7
平成29年	1	0	3	0	0	0	0	3	0	3	1	1	12
平成30年	2	1	0	1	2	2	1	1	2	0	0	1	13
令和元年	1	0	0	2	1	0	1	3	0	0	0	0	8

過去5年間の月別救急出動件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
平成27年	226	182	194	194	214	219	202	216	179	195	155	210	2,386
平成28年	233	210	228	183	208	214	270	194	204	196	199	226	2,565
平成29年	217	207	221	220	193	255	275	231	221	223	200	246	2,709
平成30年	248	218	222	216	210	208	210	238	228	223	211	218	2,650
令和元年	269	199	207	249	208	226	245	240	238	223	192	248	2,744

4-5-3 消防と救命救急体制の充実

188 (継続)
消火栓設置事業 (消防本部)

R2年度 858万円(財源:市 858万円)

R1年度 795万円



何のために？

消火活動に有効な消防水利を確保できるように消火栓等を整備します。

主な経費:消火栓設置負担金 600万円、消火栓表識設置費 258万円

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり (地域産業の活性化)

5-1-1 農業・水産業の振興

189 (新規)
学校給食用野菜栽培実証事業 (農林水産課)

R2年度 174万円(財源:市 174万円)

何のために？

地域の農林水産物の利用を促進するため、学校給食で利用する野菜の内、市内で生産量の少ない野菜について、栽培実証等の業務を委託し、栽培技術の確立を図る。

5-1-1 農業・水産業の振興

190 (継続)
多面的機能支払交付金事業 (農林水産課)

R2年度 194万円(財源:県 148万円、市 49万円)

R1年度 194万円

何のために？

地域共同で行う、多面的機能を支える活動や、地域資源(農地、水路、農道等)の資質向上を図る活動を支援します。

5-1-1 農業・水産業の振興

191 (継続) (一括交付金)
豊見城市優良母牛導入支援事業 (農林水産課)

R2年度 640万円(財源:県 512万円、市 128万円)

R1年度 640万円

何のために？

優良母牛の導入を促進し、畜産農家の生産基盤の確立及び経営の安定を図ります。

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり (地域産業の活性化)

5-1-1 農業・水産業の振興

192 (継続)
農地中間管理事業 (農林水産課)

R2年度 10万円(財源:その他 10万円)

R1年度 10万円

何のために?

農業振興を図るため、担い手への農地集積・集約化を行います。

5-1-1 農業・水産業の振興

193 (継続)
農業次世代人材投資事業 (農林水産課)

R2年度 2,120万円(財源:県 2,120万円)

R1年度 2,571万円

何のために?

次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農直後(5年以内)の経営確立を支援します。

5-1-1 農業・水産業の振興

194 (継続)
人・農地問題解決加速化支援事業 (農林水産課)

R2年度 14万円(財源:県 14万円)

R1年度 15万円

何のために?

地域の抱える「人と農地」の問題解決のため、「人・農地プラン」(地域農業マスタープラン)を作成します。

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり (地域産業の活性化)

5-1-1 農業・水産業の振興

195 (継続)

産地銘柄づくりの奨励 (農林水産課)

R2年度 79万円(財源:市 79万円)

R1年度 82万円

何のために？

熱帯果樹の栽培面積の拡大や優良種苗の導入、栽培技術の高位平準化の達成に取り組み、産地銘柄づくりを推進します。

5-1-1 農業・水産業の振興

196 (継続)

農業用廃プラスチックの処理 (農林水産課)

R2年度 119万円(財源:市 119万円)

R1年度 88万円

何のために？

農業用廃プラスチック(ビニールなど)の適正な処理を行い農村環境の保全と農業の健全な発展に寄与します。

5-1-1 農業・水産業の振興

197 (継続)

利子補給事業 (農林水産課)

R2年度 4万円(財源:県 2万円、市 2万円)

R1年度 5万円

何のために？

認定農業者が、積極的な経営を展開するための目的で金融機関から借り入れた「農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)」の利子助成を支援します。

※認定農業者とは…効率的で安定した魅力ある農業経営を行うため、農業経営改善計画書を作成し、市から認定された農業者です。

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり (地域産業の活性化)

5-1-1 農業・水産業の振興

198 (継続)

ミカンコミバエの防除 (農林水産課)

R2年度 118万円(財源:県 118万円)

R1年度 109万円

何のために？

ミカンコミバエ侵入を防止するため、県の委託事業により、市内全域に誘殺板を設置します。

5-1-1 農業・水産業の振興

199 (継続)

農業用水対策施設設置の補助 (農林水産課)

R2年度 90万円(財源:市 90万円)

R1年度 90万円

何のために？

農業生産性の向上を図る目的で、新たに農業用水を確保する個人または団体に補助金を交付します。

5-1-1 農業・水産業の振興

200 (継続)

野菜振興推進協議会の運営補助 (農林水産課)

R2年度 12万円(財源:市 12万円)

R1年度 12万円

何のために？

野菜の生産振興と生産農家の経営の安定向上を図るため、野菜の生産、流通、価格安定対策及び情報等について調査研究している「市野菜振興推進協議会」に補助金を交付します。

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり (地域産業の活性化)

5-1-1 農業・水産業の振興

201 (継続)

さとうきび生産振興対策協議会の運営補助 (農林水産課)

R2年度 87万円(財源:市 87万円)

R1年度 87万円

何のために？

沖縄県の基幹作物であるさとうきびの単位収量の引き上げと良質原料の生産拡大を図るため、「市さとうきび生産振興対策協議会」に補助金を交付します。

5-1-1 農業・水産業の振興

202 (継続)

漁業再生の支援 (農林水産課)

R2年度 505万円(財源:県 382万円、市 123万円)

R1年度 505万円

何のために？

漁場の生産力の向上や創意工夫を活かした新たな取組みを支援するために、糸満漁協と根支部及び糸満漁協瀬長支部に補助金を交付します。

5-1-1 農業・水産業の振興

203 (継続) (一括交付金)

与根漁港複合施設整備事業 (農林水産課)

R2年度 3億円

(財源:県 1億8,840万円、市 1億1,160万円)

何のために？

漁業従事者の拠点形成及び漁港利用者の利便性向上により、漁業観光の活性化を図るため与根複合施設を整備する。

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり (地域産業の活性化)

5-1-1 農業・水産業の振興

204 (継続)

後継者・人材育成のための各種団体への補助 (農林水産課)

R2年度 129万円(財源:市 129万円)

R1年度 143万円

何のために？

農業や水産業の生産技術の向上、経営の安定等を推進し、農業の振興、水産業の振興を図るため、各種団体に補助金を交付します。

5-1-1 農業・水産業の振興

205 (継続) (一括交付金)

市いきいき野菜生産支援事業 (農林水産課課)

R2年度 3,840万円
(財源:県 3,072万円、市 768万円)

何のために？

市場や量販店の求める定時、定量、一定品質の野菜の安定生産を推進し、農業振興を図るために生産基盤の整備を支援します。

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり (地域産業の活性化)

5-1-2 商業の振興

206 (継続)
商工会の運営補助 (産業振興課)

R2年度 866万円(財源:市 866万円)

R1年度 879万円

何のために？

産業基盤の強化のため、経営改善事業や各種研修会などの施策を積極的に展開している商工会に運営の補助を行います。

5-1-2 商業の振興

207 (継続)
小口資金融資貸付 (産業振興課)

R2年度 300万円(財源:市 300万円)

R1年度 300万円

何のために？

市内で事業を営む小規模事業者に資金の貸付を行うことにより、中小企業の振興を図ります。

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり (新たな産業の創造)

5-2-1 観光・リゾート産業の振興

208 (継続)

豊見城市観光フラザていくま館指定管理業務 (産業振興課)

R2年度 206万円(財源:市 206万円)

R1年度 206万円

何のために？

平成25年度から道の駅豊崎構内に「豊見城市観光フラザていくま館」を設置し、指定管理者制度による管理運営を行っています。指定管理者制度の導入によって、維持管理費の削減、効率的な施設活用が図られます。

5-2-1 観光・リゾート産業の振興

209 (継続)

豊見城市観光協会補助金 (産業振興課)

R2年度 1,802万円(財源:その他 1,802万円)

R1年度 1,937万円

何のために？

本市において設立された観光協会に対し、補助金を交付することにより観光資源の開発、調査研究及び観光客の誘客等を図ります。

5-2-1 観光・リゾート産業の振興

210 (継続)

「道の駅」維持管理経費 (産業振興課)

R2年度 991万円(財源:市 602万円、その他 389万円)

R1年度 902万円

何のために？

道の駅「豊崎」の利用者に快適で質の高いサービスを提供するための維持管理などを行います。

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり (新たな産業の創造)

5-2-1 観光・リゾート産業の振興

211 (継続) (一括交付金)
観光振興地域環境美化強化事業 (道路課)

R2年度 620万円
(財源: 県 496万円、市 124万円)
R1年度 620万円



何のために？

ビーチ、レンタカーステーション及び大型商業施設等が立地し多くの観光客が所在する豊崎・瀬長地区において、植樹樹の除草・清掃や道路沿いの花木等の植栽など美化強化を行い、沖縄らしい景観や魅力ある観光地づくりに取り組みます。

主な経費：環境美化管理委託料 620万円

5-2-1 観光・リゾート産業の振興

212 (継続)
文化観光創出事業 (公園緑地課)

R2年度 1億9,250万円(財源: 県 1億5,400万円、市 3,850万円)(うち借金3,850万円)
R1年度 3億3,066万円

何のために？

平成25年度策定の「豊見城城址跡地利用基本計画」を踏まえ、豊見城城跡及びその周辺について、観光資源として活用するため、必要な施設等の設計、整備を行います。

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり (雇用の安定と促進)

5-3-1 雇用の安定と促進

213 (継続) (一括交付金)
お仕事体験事業 (産業振興課)

R2年度 200万円(財源:国 160万円、市 40万円)

R1年度 200万円

何のために？

市内在住の小中学生を対象に仕事の疑似体験ができる機会を提供し、将来の職業観を育てます。

5-3-1 雇用の安定と促進

214 (継続)
シルバー人材センターの運営補助 (産業振興課)

R2年度 1,120万円(財源:市 120万円、その他 1,000万円)

R1年度 1,160万円

何のために？

高齢者の生きがいの充実や社会参加の推進と就業機会を提供することが目的で設置された「公益社団法人豊見城市シルバー人材センター」の運営に補助を行います。

6 都市とみどりが調和するまちづくり (快適で暮らしやすいまちの形成)

6-1-1 計画的な土地利用の促進

215 (継続)
土地利用規制等対策事業 (企画調整課)

R2年度 6万円(財源:県 6万円)

R1年度 11万円

何のために?

一定面積以上の土地取引については市を経由して県知事へ届け出が必要となります。その受付事務や土地取引の調査、県への報告業務を行います。

※一定面積以上の土地 (届け出が必要となる面積)

- ① 市街化区域…2,000㎡以上
- ② 市街化調整区域…5,000㎡以上
- ③ ①と②にまたがる場合…2,000㎡以上

6-1-1 計画的な土地利用の促進

216 (継続)
公営墓地事業 (特別会計) (生活環境課)

R2年度 1億3,064万円(財源:市 94万円、その他 1億2,970万円)

R1年度 3,033万円

何のために?

公営墓地を整備する事で、市民の墓地需要を満たし、個人墓地の散在化による弊害を防ぐと共に、無縁仏対策にも繋がります。令和2年度は用地及び物件の補償等を行います。

主な経費: 補償費等 1億2,970万円、その他 94万円

6-1-1 計画的な土地利用の促進

217 (継続)
公営墓地整備事業 (生活環境課)

R2年度 64万円(財源:市 64万円)

R1年度 73万円

何のために?

平成30年度から公営墓地事業の負担区分を明確にするために、特別会計と一般会計を分けて計上しています。

主な経費: 繰出金 64万円 (公営墓地事業特別会計へ)

6 都市とみどりが調和するまちづくり (快適で暮らしやすいまちの形成)

6-1-1 計画的な土地利用の促進

218 (継続)
計画策定事業 (都市計画課)

R2年度 2,233万円(財源:市 2,233万円)

R1年度 963万円

何のために？

都市計画マスタープランに基づき、地区計画を定める等まちづくりに必要な都市計画の変更を行います。

6-1-1 計画的な土地利用の促進

219 (継続)
字豊見城地区街なみ環境整備事業 (都市計画課)

R2年度 525万円(財源:国 175万円、市 350万円)

R1年度 748万円

何のために？

字豊見城地区において、地域固有の歴史や文化、自然等を保全・活用・継承し、住みよい・訪れたい街なみ環境形成を図るため、住宅等の修景整備を行う者に対し、補助金を交付して助成を行う。

6-1-1 計画的な土地利用の促進

220 (継続)
中心市街地土地区画整理事業 (市街地整備課)

R2年度 5,907万円(財源:県 313万円、市 5,594万円)(うち借金 5,010万円)

R1年度 2,066万円

何のために？

土地区画整理事業により、道路整備や宅地整備を行い良好な市街地形成を図ります。

6 都市とみどりが調和するまちづくり (快適で暮らしやすいまちの形成)

6-1-1 計画的な土地利用の促進

221 (継続)

まちづくり基盤整備事業【県道東風平豊見城線沿線地区】(市街地整備課)

R2年度 363万円(財源:市 363万円)

R1年度 1億959万円

何のために？

豊崎地域の玄関口としてふさわしい市街地形成を促進するため、地域合意形成支援を行います。

6-1-2 調和のとれた市街地の整備

222 (新規)

豊見城市住宅リフォーム支援事業(都市計画課)

R2年度 200万円(財源:国 90万円、県 55万円、市 55万円)

何のために？

市内の既存住宅をリフォームすることで、市民が安全・安心で潤いのある住環境の向上及び経済の活性化を図るため、自己の居住する住宅のリフォーム工事を行う市民に対し、補助金を交付して支援を行う。

6 都市とみどりが調和するまちづくり (生活と産業を支える都市基盤の整備)

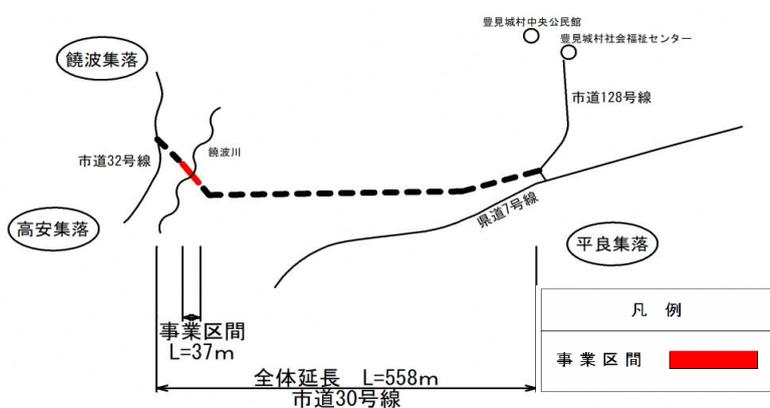
6-2-1 道路網等の整備

223 (新規)
道路メンテナンス事業補助 (道路課)

R2年度 2,420万円(財源:国 1,936万円、市 484万円)

何のために？

市道30号線の尚敬橋は、適切な道路施設の管理の必要性から耐震補修を実施し長寿命化を図るため。



名称	総延長	今年度施工延長	備考
市道30号線	558m	—m	道路メンテナンス事業補助

6 都市とみどりが調和するまちづくり (生活と産業を支える都市基盤の整備)

6-2-1 道路網等の整備

224 (継続)
道路などの維持管理(道路課)

R2年度 1億678万円(財源:県 104万円、市 9,021万円、その他 1,553万円)

R1年度 1億2,792万円

何のために？

市道の道路施設が著しく損傷している箇所の改修工事や、市内の渋滞対策として交差点の改良工事を計画的かつ継続的に実施します。また、市道の除草、路面の舗装、側溝の修繕、海浜の清掃活動を行います。

主な経費

原材料費(アスファルト・セメント等)	50万円
重機使用料	50万円
道路・側溝清掃等委託業務	2,460万円
修繕費	3,010万円
維持工事費	5,108万円

6-2-1 道路網等の整備

225 (継続)
交通安全施設の整備(道路課)

R2年度 700万円(財源:その他 700万円)

R1年度 700万円

何のために？

道路反射鏡やガードレールなどを交通安全のために必要な箇所に設置します。

主な経費

交通安全施設整備費 700万円

6 都市とみどりが調和するまちづくり (生活と産業を支える都市基盤の整備)

6-2-1 道路網等の整備

226 (継続) 道路の新設と改良

R2年度 7億2,731万円(財源:国 5億8,185万円、市 1億4,546万円)

R1年度 10億7,800万円

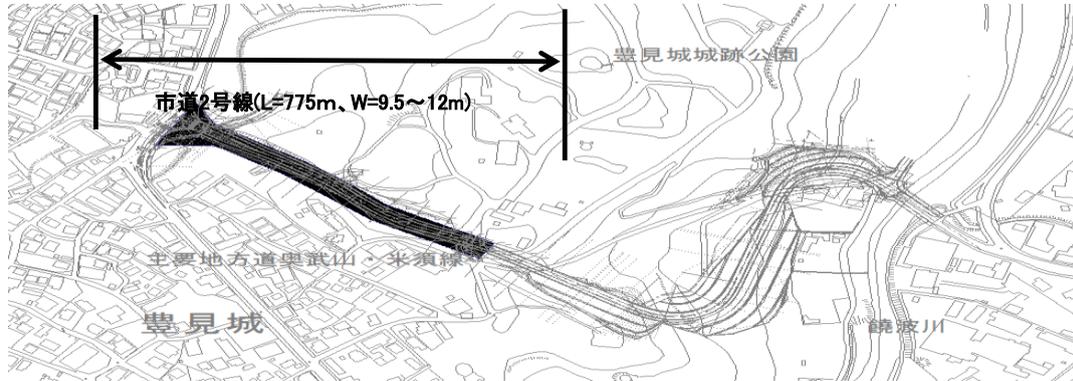
何のために？

市民の通勤・通学や日常の生活において、スムーズかつ便利に移動ができるように道路網の改良整備を行います。

事業名	路線の概略
①市道2号線 沖縄振興公共投資交付金	県道11号線と県道7号線を結ぶ道路であり、道路が狭隘で歩道もなく急勾配であることから、車両のスムーズな通行及び歩行者の安全性の確保を図ります。
②市道257号線 沖縄振興公共投資交付金	国道331号と豊崎地区を結ぶ道路であり、豊崎地区の通学路及び災害時の避難経路としても重要であることから、整備の促進を図ります。
③市道286号線(北地区) 沖縄振興公共投資交付金	市民体育館の供用や大型医療施設の移転が予定されている与根地区の円滑な交通を確保するため、道路の改良・整備の促進を図ります。
④市道41号線 社会資本整備総合交付金	市道40号線と八重瀬町を結ぶ道路で、その利便性の良さから交通需要が旺盛な道路ですが、一部未整備区間は狭隘で歩道もないため、整備の促進を図ります。
⑤市道25号線(中地区) 社会資本整備総合交付金	狭隘な市道25号線は、一部の区間において狭い歩道が設置され危険な状況であるため、通行人及び車両通行の安全確保を図るため整備を行います。
⑥市道25号線(上田北地区) 社会資本整備総合交付金	狭隘な市道25号線は、一部の区間において狭い歩道が設置され危険な状況であるため、通行人及び車両通行の安全確保を図るため整備を行います。
⑦都市計画道路等整備事業 (街路事業:饒波川線外1線、饒波川線(2工区)及び饒波川線(3工区))	中心市街地土地区画整理事業の地区縮小に伴い、代替整備で位置付ける都市計画道路の整備を行います。
⑧市道239号線 社会資本整備交付金	舗装の亀裂、ひびわれ、沈下及び防護柵の傾斜等が発生し、極めて危険な状態であり、地域住民、通行車両等の安全確保を図るための、対策工事を実施します。
⑨市道218号線 沖縄振興公共投資交付金	地区計画により産業集積を図る地区内周回道路であり、地区内の国道取付け道路(市道451号線、市道453号線)と接続をする重要な道路です。
⑩市道453号線 沖縄振興公共投資交付金	産業集積を図る地区内周回道路であり、地区内の国道取り付け道路(市道452号線)と接続する整備を行います。
⑪市道226号線 社会資本整備交付金	舗装の亀裂、沈下及び防護柵・擁壁の傾斜等が発生し、極めて危険な状態であり、公共施設、地域住民、通行車両等の安全確保を図るために、対策工事に伴う調査・測量・用地買収等を行います。
⑫市道54号線 社会資本整備総合交付金	県道7号線と11号線を結ぶ道路網の一角を担う市道54号線は、ゆたか小学校に隣接した道路であるが狭隘で歩けないため、整備の促進を図ります。

6 都市とみどりが調和するまちづくり (生活と産業を支える都市基盤の整備)

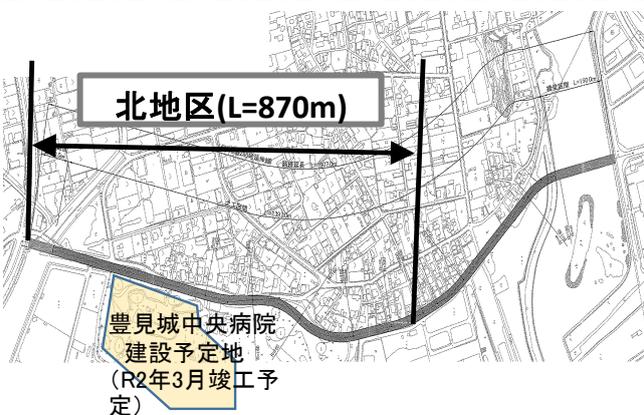
6-2-1 道路網等の整備



名称	総延長	今年度施工延長	備考
①市道2号線	775m	-m	沖縄振興公共投資交付金



名称	総延長	今年度施工延長	備考
②市道257号線	514m	-m	沖縄振興公共投資交付金



名称	総延長	今年度施工延長	備考
③市道286号線	870m	-m	沖縄振興公共投資交付金

6 都市とみどりが調和するまちづくり (生活と産業を支える都市基盤の整備)

6-2-1 道路網等の整備



名称	総延長	今年度施工延長	備考
④市道41号線	510m	60m	社会資本整備総合交付金



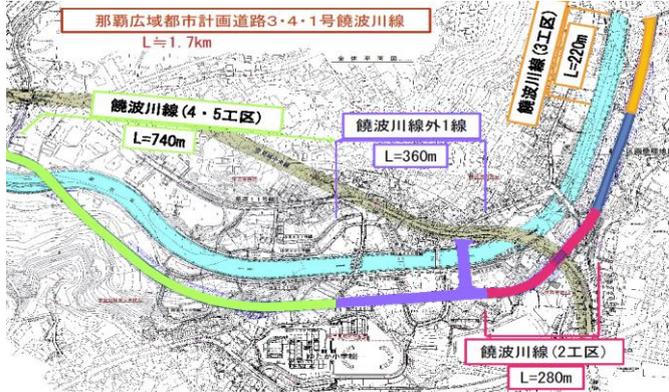
名称	総延長	今年度施工延長	備考
⑤市道25号線(中地区)	360m	—m	社会資本整備総合交付金



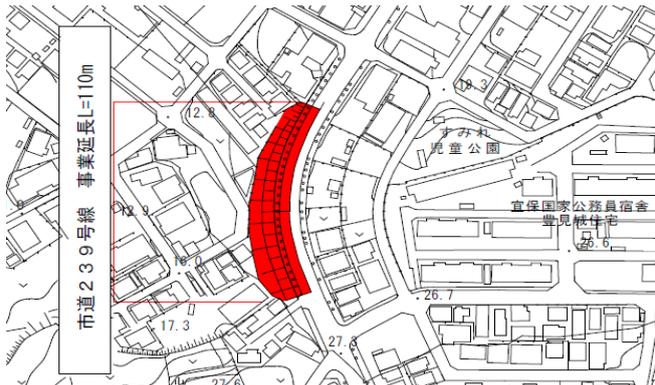
名称	総延長	今年度施工延長	備考
⑥市道25号線	360m	60m	社会資本整備交付金

6 都市とみどりが調和するまちづくり (生活と産業を支える都市基盤の整備)

6-2-1 道路網等の整備



名称	総延長	今年度施工延長	備考
⑦都市計画道路(鏡波川線)	1700m	20m	沖縄振興公共投資交付金



名称	総延長	今年度施工延長	備考
⑧市道239号線	110m	110m	社会資本整備交付金事業



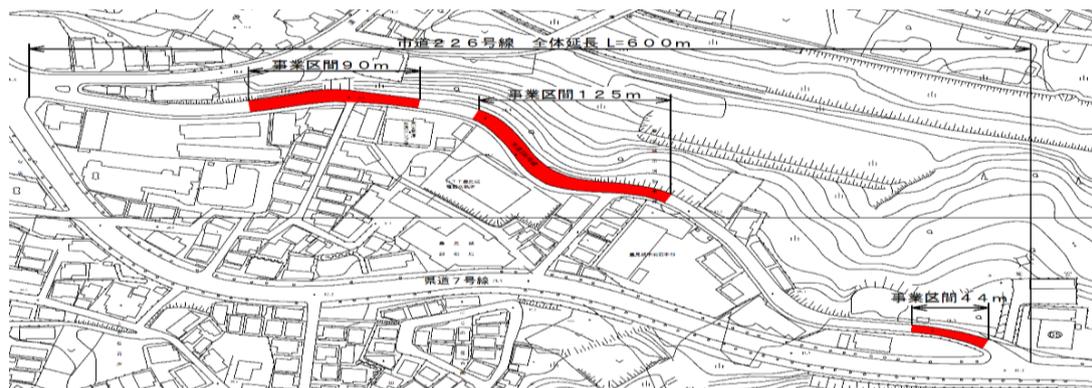
名称	総延長	今年度施工延長	備考
⑨市道218号線	1,634m	80m	沖縄振興公共投資交付金事業

6 都市とみどりが調和するまちづくり (生活と産業を支える都市基盤の整備)

6-2-1 道路網等の整備



名称	総延長	今年度施工延長	備考
⑩市道453号	775m	515m	沖縄振興公共投資交付金



名称	総延長	今年度施工延長	備考
⑪市道226号線	260m	—m	社会資本整備交付金



名称	総延長	今年度施工延長	備考
⑪市道226号線	260m	—m	社会資本整備交付金

6 都市とみどりが調和するまちづくり (生活と産業を支える都市基盤の整備)

6-2-2 公共交通サービスの維持・向上

227 (継続)
交通基本計画及び総合交通戦略策定事業 (都市計画課)

R2年度 995万円(財源:国 332万円 市 663万円)

R1年度 718万円

何のために？

市内の交通課題を整理し、交通基本計画(将来に対する基本方針、将来目標等)及び総合交通戦略(交通基本計画に基づく具体的な施策について検討・取りまとめ)を策定するため、今年度は前年度に整理した交通課題を踏まえた交通基本計画の策定を行う。

6-2-2 公共交通サービスの維持・向上

228 (継続)
市内一周バスの運営補助 (都市計画課)

R2年度 787万円(財源:市 787万円)

R1年度 706万円

何のために？

市民の交通手段の確保のため、路線バスの運行会社に補助を行います。またバスの維持・利用促進や利用しやすい環境づくりのため、バスマップ(時刻表こみ)を全世帯への配布やバス停の修繕等を行います。

主な経費:バス会社への運営補助 710万円、バスマップ作成配布等 59万円
バス停修繕 18万円

6-2-3 公園・緑地の整備

229 (継続)
長嶺城址総合公園整備事業 (公園緑地課)

R2年度 2億円(財源:国 1億円、市 1億円)(うち借金:9,000万円)

R1年度 2,501万円

何のために？

長嶺城址一帯を都市基幹公園として休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的として用地購入等を行います。

6 都市とみどりが調和するまちづくり (生活と産業を支える都市基盤の整備)

6-2-3 公園・緑地の整備

230 (継続)
豊崎海浜・都市公園維持管理事業 (公園緑地課)

R2年度 1億2,793万円
(財源:市 1億2,176万円、その他 617万円)
R1年度 1億2,676万円

何のために？

指定管理者制度による管理運営を行います。指定管理者による管理運営は維持管理費の削減、市民サービスの向上を目的として行われるものです。

主な経費:指定管理料 1億2,793円



6-2-3 公園・緑地の整備

231 (継続)
公園・緑地などの管理業務 (公園緑地課)

R2年度 1,729万円
(財源:市 1,362万円、その他 367万円)
R1年度 1,913万円

何のために？

公園・緑地の修繕や、除草清掃など維持管理を行います。

主な経費:委託費 229万円、修繕費 200万円、工事費 1,300万円



6-2-3 公園・緑地の整備

232 (継続)
都市公園安全・安心対策事業 (公園緑地課)

R2年度 3,200万円
(財源:県 1,600万円、市 1,600万円)
(うち借金:1,440万円)
R1年度 5,400万円

何のために？

本市の都市公園について、老朽化が進行している遊具等の改築・更新を計画的に行うことにより、維持費のコスト縮減及び安全性の向上を高めます。



6 都市とみどりが調和するまちづくり (生活と産業を支える都市基盤の整備)

6-2-4 水の安定供給

233 (継続)

上水道事業 (上下水道部総務課、施設課)

公営企業会計

R2年度 収益的収支 17億5,127万円(R1年度 17億3,181万円)

単位:万円

営業収益	162.104	営業費用	147.162
営業外収益	13.022	営業外費用	4.967
特別利益	1	特別損失	100
-	-	予備費	300
-	-	-	-
	175.127		152.529



※収益と費用の差額が当年度純利益2億2,598万円(予定)となります。

R2年度 資本的収支 5億7,051万円(R1年度 7億1,402万円)

単位:万円

補助金	9.600	建設改良費	36.249
工事負担金	600	企業債償還金	10.213
他会計貸付金償還金	2.791	他会計貸付金	10.489
その他資本収入	1	-	100
-	-	-	-
	12.992		57.051



※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額4億4,059万円は過年度分損益勘定保留資金等で補てんするものとする。

何のために？

私たちの暮らしに一日も欠かすことのできない水を、家庭や職場に提供しています。
これからも安心して水が利用できるような安定供給と水道の質の向上に努めていきます。

6 都市とみどりが調和するまちづくり (生活と産業を支える都市基盤の整備)

6-2-4 水の安定供給

234 (継続)

沖縄簡易水道等施設整備 (上下水道部施設課)

R2年度 1億9,200万円(財源:国 9,600万円、市 9,600万円)

R1年度 1億7,400万円



何のために？

災害時等に対応する為、2点分岐受水を設置し、常時水道水の安定供給を図る。
また、与根地内の整備計画に伴い新設管を布設し、安定給水を図る。

6-2-4 水の安定供給

235 (継続)

水道供給施設の維持管理 (上下水道部施設課)

R2年度 1億8,042万円(財源:市 1億8,042万円)

R1年度 1億6,877万円

何のために？

安全・安心な水を安定的に供給するために、水道施設(ポンプ場・配水池・送配水管)の
維持管理・修繕を図り、水質の管理・保全に努めます。

6 都市とみどりが調和するまちづくり (生活と産業を支える都市基盤の整備)

6-2-5 下水道の整備

236 (継続)

下水道事業 (上下水道部総務課、施設課)

公営企業会計

R2年度 収益的収支 9億6,672万円(R1年度 9億5,467万円)

単位:万円

営業収益	41,798	営業費用	89,605
営業外収益	47,784	営業外費用	6,764
特別利益	1	特別損失	3
-	-	予備費	300
-	-	-	-
	89,583		96,672



※収益と費用の差額が当年度純損失7,089万円(予定)となります。
営業運転資金に充てるため、長期借入金7,089万円を借入れします。

R2年度 資本的収支 11億4,505万円(R1年度 10億8,994万円)

単位:万円

企業債	39,890	建設改良費	71,760
国・県補助金	44,773	固定資産購入費	1
他会計補助金	9,344	企業債償還費	39,853
他会計借入金	3,400	他会計借入金償還金	2,791
負担金等	1	予備費	100
	97,408		114,505

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1億7,097万円は
当年度分損益勘定保留資金等で補てんするものとする。

何のために？

下水道は快適で衛生的な生活と自然環境を守るために不可欠な公共施設です。
市では計画的に公共下水道施設を整備するとともに、施設の維持管理や下水道への接続率向上についても引続き努めてまいります。

メモ

○水洗便所改造等貸付金制度

公共下水道または農業集落排水の処理区域内で、浄化槽又は汲取り便所から公共下水道へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます(新築、増改築等は対象となりません)。

○公共下水道接続促進事業補助金

公共下水道処理区域内で、既設の浄化槽を改造し、公共下水道へ接続するための排水設備工事を行うものに対し、最大で10万円の補助金を交付します。

※詳細につきましては、お気軽にご相談ください。

7 計画の推進のために (行政経営の工夫)

7-1-1 行政運営の工夫

237 (新規)

第4次LGWANサーバ機器更新業務委託 (IT管財課)

R2年度 857万円(財源:市 857万円)

何のために？

地方公共団体及び国を相互に接続する総合行政ネットワーク(LGWAN)システムにおいて、サーバ機器の耐用年数経過に伴い更新整備を行う。

7-1-1 行政運営の工夫

238 (継続)

例規整備サポート委託 (総務課)

R2年度 50万円(財源:市 50万円)

R1年度 50万円

何のために？

地方分権が推進されるなか、正確でわかりやすい条例を作るため、条例文について知識を持つ機関に委託し、専門的な視点で条例文の形式審査を行います。

主な経費 例規整備サポート委託料 50万円

7-1-1 行政運営の工夫

239 (継続)

例規集電子システムの維持管理 (総務課)

R2年度 197万円(財源:市 197万円)

R1年度 197万円

何のために？

電子化された例規集をホームページで公開します。
※例規集とは、市の条例などを収録したものです。

主な経費 例規集管理システム保守委託料 197万円



7 計画の推進のために (行政経営の工夫)

7-1-1 行政運営の工夫

240 (継続)

情報・ネットワーク機器整備 (IT管財課)

R2年度 792万円(財源:市 792万円)

R1年度 2,191万円

何のために？

行政事務の効率化による行政運営、住民サービスの向上を図るため、事務処理の情報化を推進しています。情報端末機器の整備に伴う機器の入れ替えを行います。

7-1-1 行政運営の工夫

241 (継続)

統計調査業務 (企画調整課)

R2年度 2,542万円
(財源:県 2,081万円、市 461万円)
R1年度 391万円

何のために？

統計調査は、統計調査員が各世帯や事業所などを訪問して、データの収集を行います。統計調査により集積したデータは集計後公表され、行政の施策などに役立てられます。令和2年度は、市内に住むすべての人と世帯を対象とした5年に1度の国勢調査が実施されます。

本市では、法律に基づき国を通じて基幹統計調査を実施しています。統計調査で得られた結果は、行政施策の立案・評価等の基礎的資料として活用され、生活の向上や社会・経済の発展のために役立てられます。



7-1-1 行政運営の工夫

242 (継続)

給与関係事務業務委託 (人事課)

R2年度 1,919万円(財源:市 1,919万円)

R1年度 1,902万円

何のために？

職員、会計年度任用職員等の給与等に係る事務を外部委託します。

7 計画の推進のために (行政経営の工夫)

7-1-1 行政運営の工夫

243 (継続)
特別職の給与など (人事課)

R2年度 2億5,345万円

R1年度 4億1,221万円

(単位:千円)

会計	区分	職員数	給与費	共済費	合計
一般会計	長等	3	33,802	6,955	40,757
	議員	22	130,925	34,865	165,790
	その他の特別職	770	46,748	0	46,748
国民健康保険事業特別会計	その他の特別職	6	150	0	150
合 計		801	211,625	41,820	253,445

長等とは…市長、副市長、教育長

議員とは…市議会議員

その他特別職とは…委員会、審査会、審議会、調査会の委員など

7-1-1 行政運営の工夫

244 (継続)
一般職員の給与など (人事課)

R2年度 30億740万円

R1年度 28億4,559万円

(単位:千円)

会計	職員数	給与費	共済費	合計	平均年齢 (一般行政職)	1名当たり
一般会計	406	2,239,663	470,878	2,710,541	38.4歳	6.676
国民健康保険特別会計	19	98,948	21,299	120,247	38.6歳	6.329
下水道事業会計	5	27,541	6,071	33,612	38.7歳	6.722
水道事業会計	18	117,364	25,638	143,002	44.8歳	7.945
合 計	448	2,483,516	523,886	3,007,402	38.6歳	6.713

※上記の金額には、普通建設事業の中で計上された人件費も含まれています。

※表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないところがあります。

7 計画の推進のために (行政経営の工夫)

7-1-1 行政運営の工夫

245 (継続)
職員研修の実施 (人事課)

R2年度 196万円(財源:市 123万円、その他 73万円)

R1年度 183万円

何のために？

多様な行政ニーズに応えるため、職員研修を行います。知識や技能を習得し、時代の変化に対応できる職員の育成や意識改革に努めます。

主な経費 県外旅費	144万円
研修委託費	23万円
職員派遣研修負担金	29万円

令和2年度 職員研修計画

区分	研修名	期間	人数
一般研修	新採用職員研修	3日	14人
	新採用職員フォローアップ研修	1日	14人
	一般職員第1、2、3部研修	2日	19人
	監督者第1、2部研修	2日	9人
	管理者研修	1日	5人
	クレーム、ハードクレーム対応研修	2日	7人
	OJT研修	2日	3人
	レジリエンス研修	1日	4人
	給与実務研修	1日	1人
	法制執務研修	2日	4人
	民法講座	3日	5人
	行政法講座	3日	3人
	タイムマネジメント研修	1日	3人
	楽しく学ぶ地域政策研修	2日	3人
	政策法務研修	2日	3人
	地方公会計財務書類研修	1日	2人
	部下力研修	1日	3人
	わかりやすい資料づくり	2日	3人
	説明・交渉力研修	2日	4人
	成果の出る会議の進め方講座	1日	3人
ロジカルコミュニケーション研修	1日	4人	
リーダーシップ研修	1日	5人	
歴史文化講座	1日	2人	
県外研修	市町村アカデミー、国際文化アカデミー	3~11日	15人
	自治大学校	14日	1人
職場内	新採用職員研修	3日	14人
	臨時職員・嘱託員研修	1日	200人
その他	自治体職員政策形成セミナー	9か月	1人

7 計画の推進のために (行政経営の工夫)

7-1-1 行政運営の工夫

246 (継続)

人事評価制度支援業務 (人事課)

R2年度 166万円(財源:市 166万円)

R1年度 119万円

何のために？

地方公務員法の規定に基づき、能力・実績に基づく人事管理の徹底や組織全体の士気高揚、公務能率の向上を目的に、人事評価制度を実施しています。人事評価制度を円滑に運用するため、職員研修を実施します。

7-1-1 行政運営の工夫

247 (継続)

戸籍に関する事務 (市民課)

R2年度 919万円(財源:市 919万円)

R1年度 785万円

何のために？

戸籍の証明発行業務の運用を行うため、戸籍システム機器の保守管理及びリース等を行います。

7-1-1 行政運営の工夫

248 (継続)

証明書コンビニ交付事業 (市民課)

R2年度 2,724万円(財源:市 2,724万円)

R1年度 464万円

何のために？

全国のコンビニエンスストアで住民票・戸籍等の証明書交付を実施します。

7 計画の推進のために (行政経営の工夫)

7-1-1 行政運営の工夫

249 (継続)
窓口等業務委託 (市民課)

R2年度 6,852万円(財源:市 6,852万円)

R1年度 6,789万円

何のために？

市民課窓口業務の一部及び総合案内業務を外部委託します。

7-1-1 行政運営の工夫

250 (継続)
土地・家屋異動修正管理業務

R2年度 1,903万円(財源:市 1,903万円)

R1年度 1,500万円

何のために？

土地・家屋異動修正管理業務は、課税の公平を期すための固定資産税客体の正確な把握及び課税業務の円滑な遂行を図ることを目的とし、各種データの異動更新、固定資産支援システムの保守業務を行います。

7-1-1 行政運営の工夫

251 (継続)
議会タブレット端末整備事業

R2年度 163万円(財源:市 163万円)

R1年度 162万円

何のために？

議会運営にファイル管理システムを備えたタブレット端末機を導入し、議案等のペーパー化によるコスト削減及び会議の効率化を図ります。

主な経費:タブレット通信費用 64万円、文書共有システム利用料 99万円

7 計画の推進のために (行財政の進行管理)

7-2-1 行財政の進行管理

252 (継続)

公共施設等総合管理計画保守業務 (IT管財課)

R2年度 286万円(財源:市 286万円)

R1年度 143万円

何のために？

公共施設等総合管理計画のデータ更新や公共施設等総合管理計画・個別施設計画の推進に関する取り組みの進捗確認を行います。また、各計画の情報提供や策定支援を行い、公共施設の長寿命化、建替計画作りを推進します。

7-2-1 行財政の進行管理

253 (継続)

豊見城市総合計画及び総合戦略策定 (企画調整課)

R2年度 982万円(財源:市 982万円)

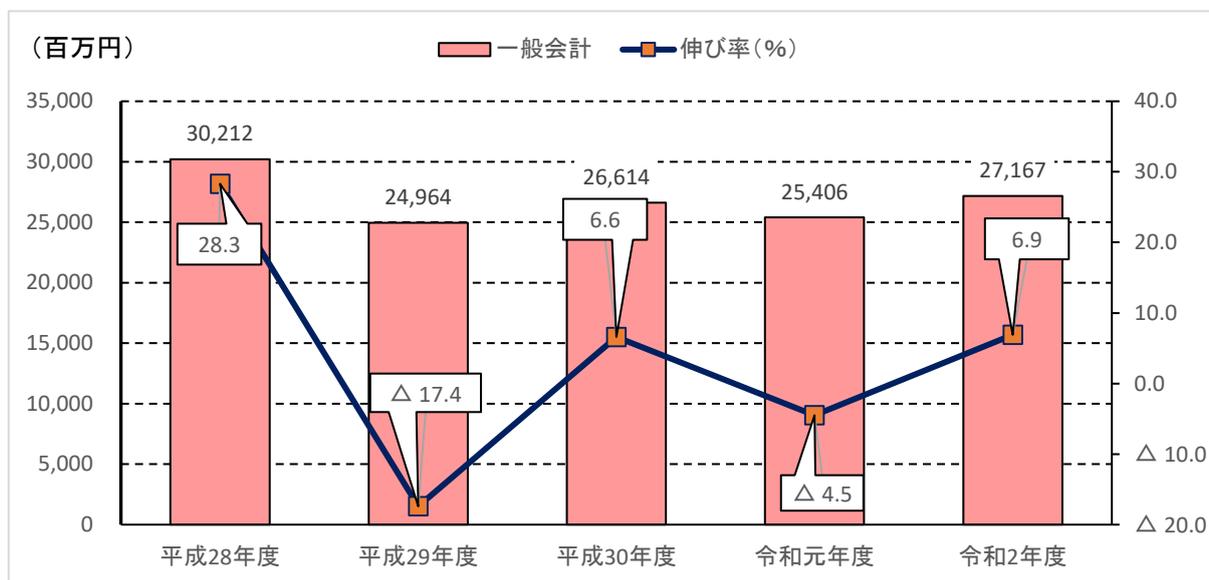
何のために？

豊見城市の総合的かつ計画的な行政運営を図るため、市の将来像、基本施策などを定める次期豊見城市総合計画と人口ビジョンに基づく人口減少対策・経済の好循環を確立することを目的とした基本施策を定める次期豊見城市総合戦略を策定します。

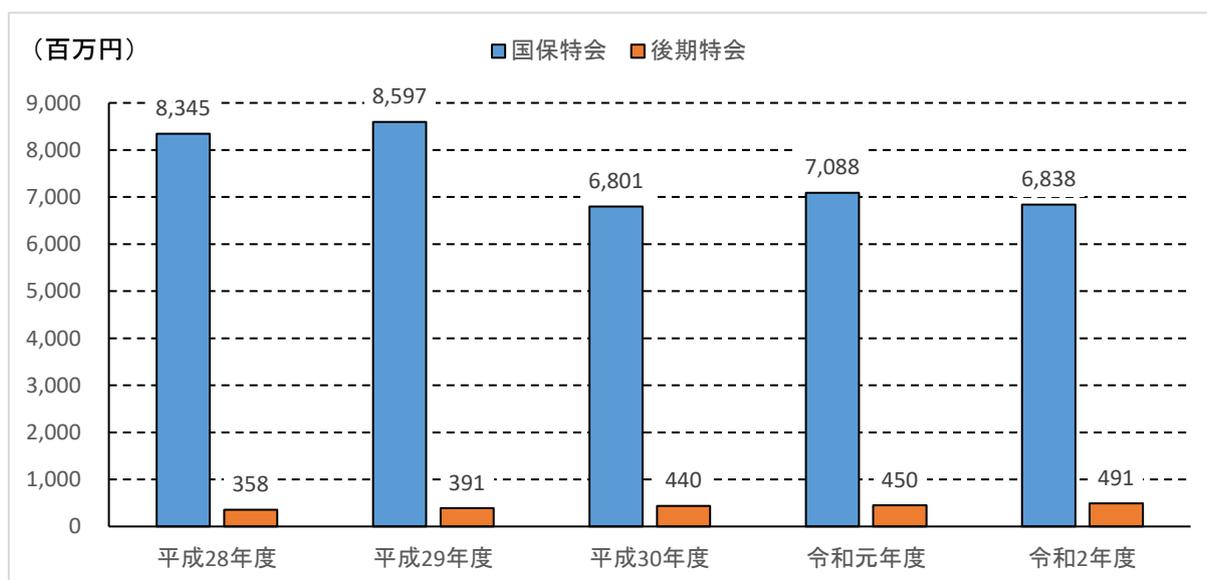
主な経費: 総合計画及び総合戦略策定委託料、審議会委員報酬

予算の動き(当初予算)

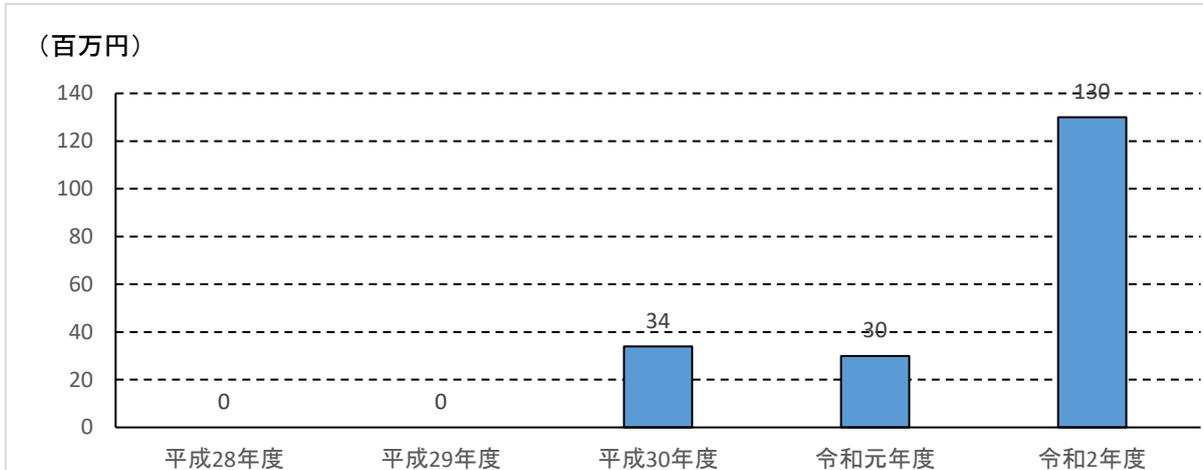
(1) 一般会計の当初予算額の推移



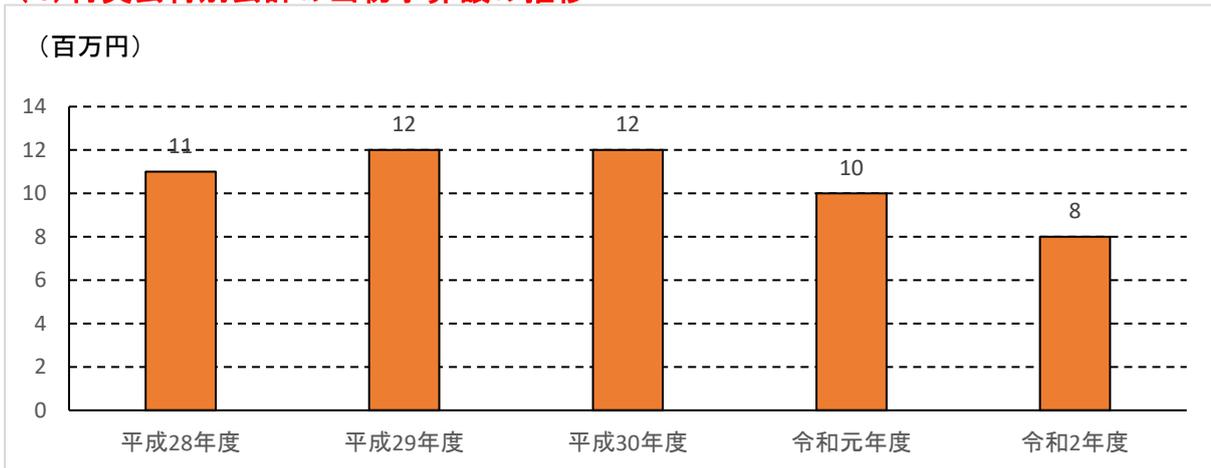
(2) 国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の当初予算額の推移



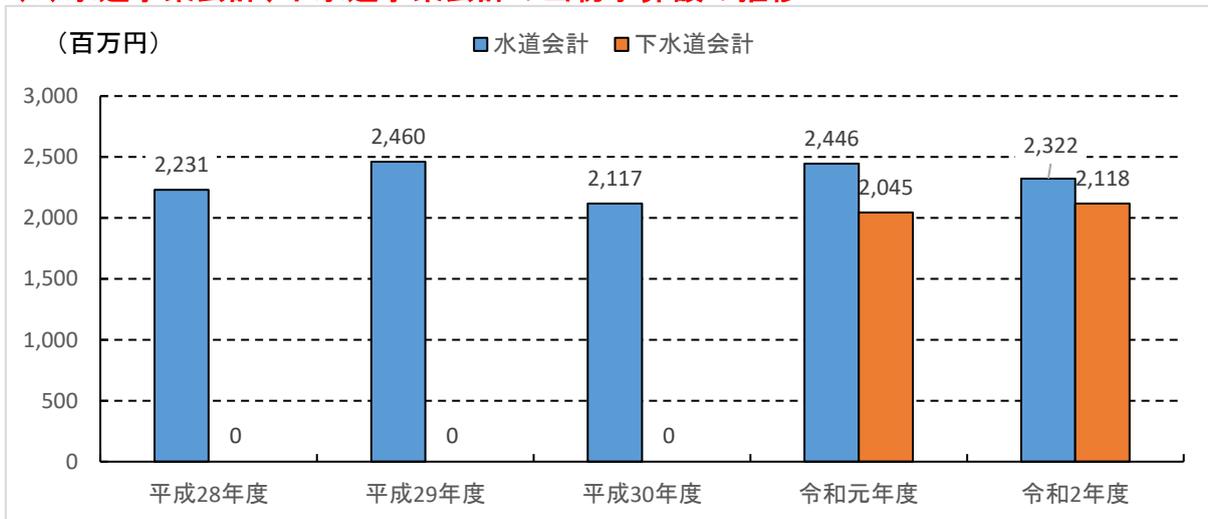
(3) 公営墓地事業特別会計の当初予算額の推移



(4) 育英会特別会計の当初予算額の推移



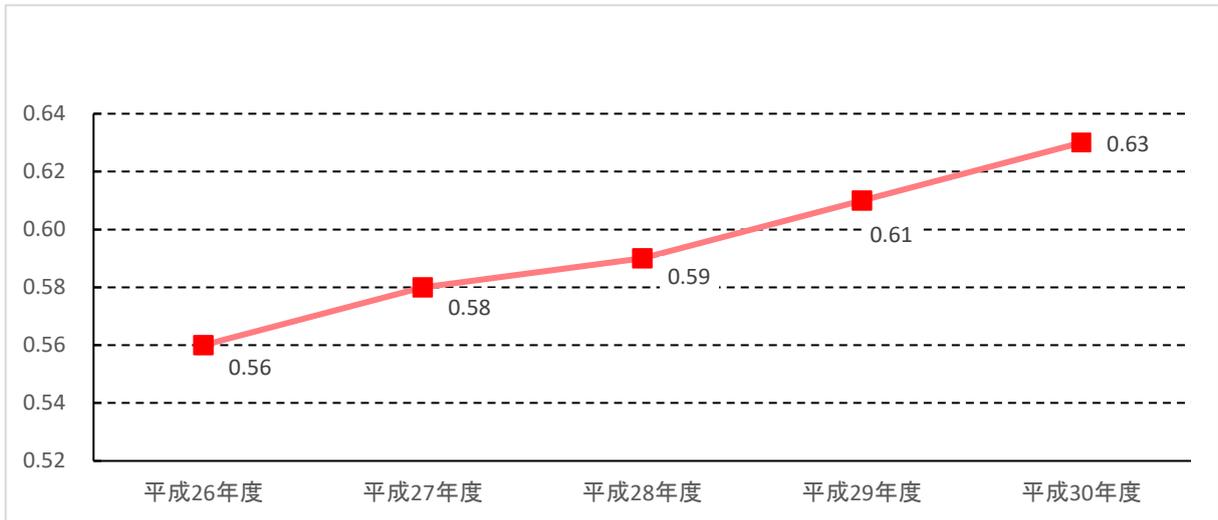
(5) 水道事業会計、下水道事業会計の当初予算額の推移



※ 令和元年度より下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計は、公営企業会計へ移行

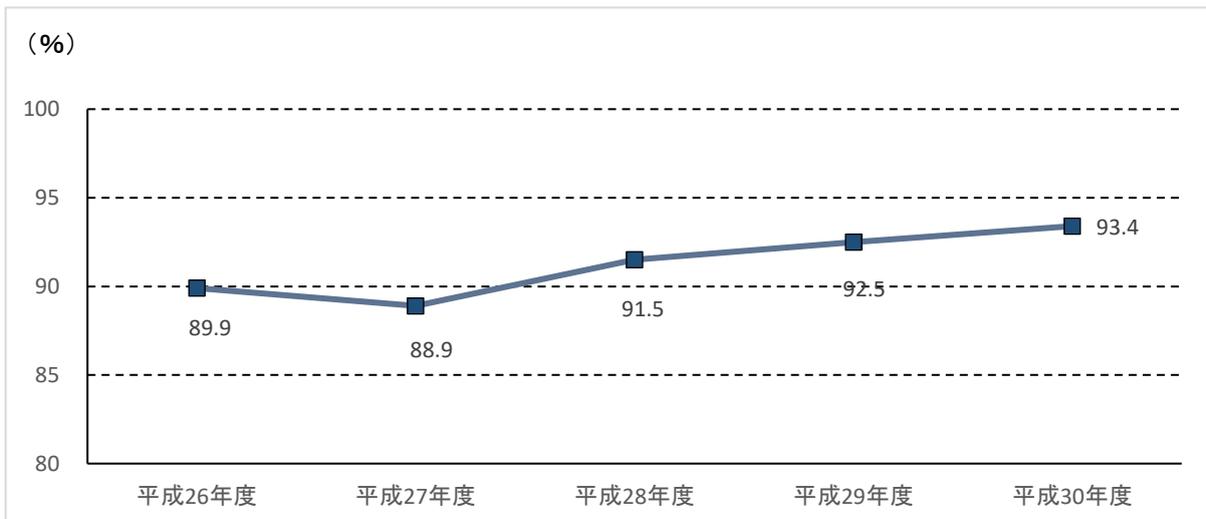
財政力(決算ベース)

自治体の財政状況を表す指標を「財政力指数」といいます。これは、市が標準的な行政事務の執行をする費用のうち、自主的に調達できる財源(市の税金や使用料手数料)が63%であることを示す数字です。不足する分は、国、県に依存して調達しています。この指数が「1=100%」を超える市町村には国からの普通交付税が交付されません。また、指数が「1」に近い団体ほど行政に使えるお金に余裕があることとなります。



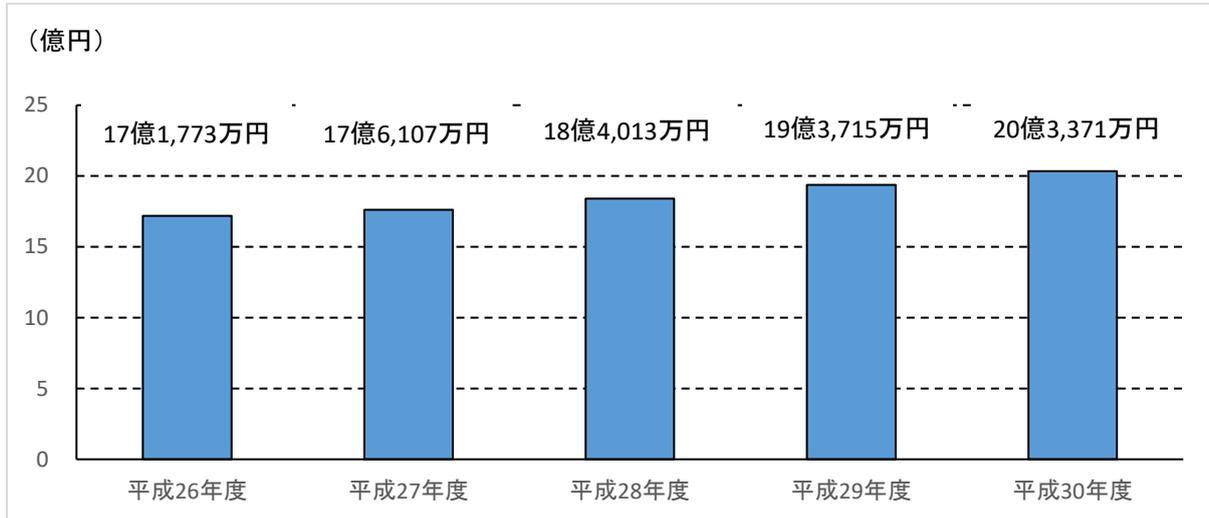
財政の弾力性(決算ベース)

自治体の財政の弾力性を表す指標を「経常収支比率」といいます。これは、毎年決まって出ていく費用(人件費や施設の維持費など削減することが難しい経費)に、毎年決まって入ってくる収入(地方税や地方交付税などの安定的な収入)が、どの程度充当されているのかを見る割合の指標です。この指数が、高い団体ほど新たなニーズに対応できる余地が少なくなり、財政は硬直化していることとなります。



公債費(決算ベース)

公債費とは、市の借金(市債)の返済のために必要な経費。人件費などと同様に削減が難しい経費となります。

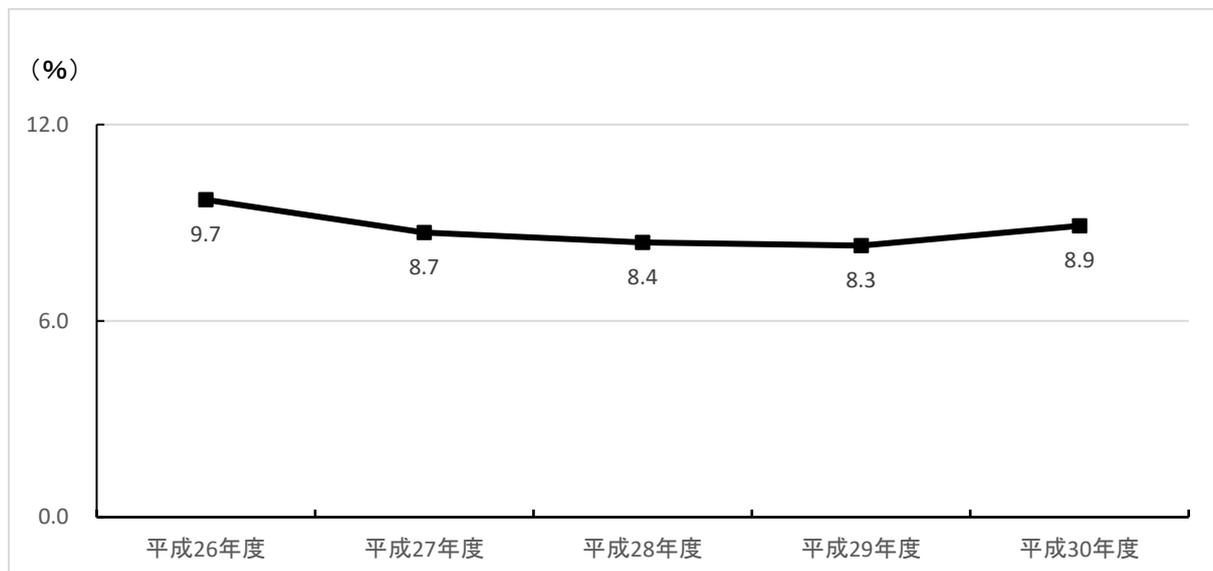


実質公債費比率(決算ベース)

平成18年4月1日より、財政状況が健全な地方公共団体は、地方債(借金)を発行する際に、総務大臣または都道府県知事の許可がなくとも地方公共団体の長が、あらかじめ議会に報告をすれば、地方債を発行できることとなりました。

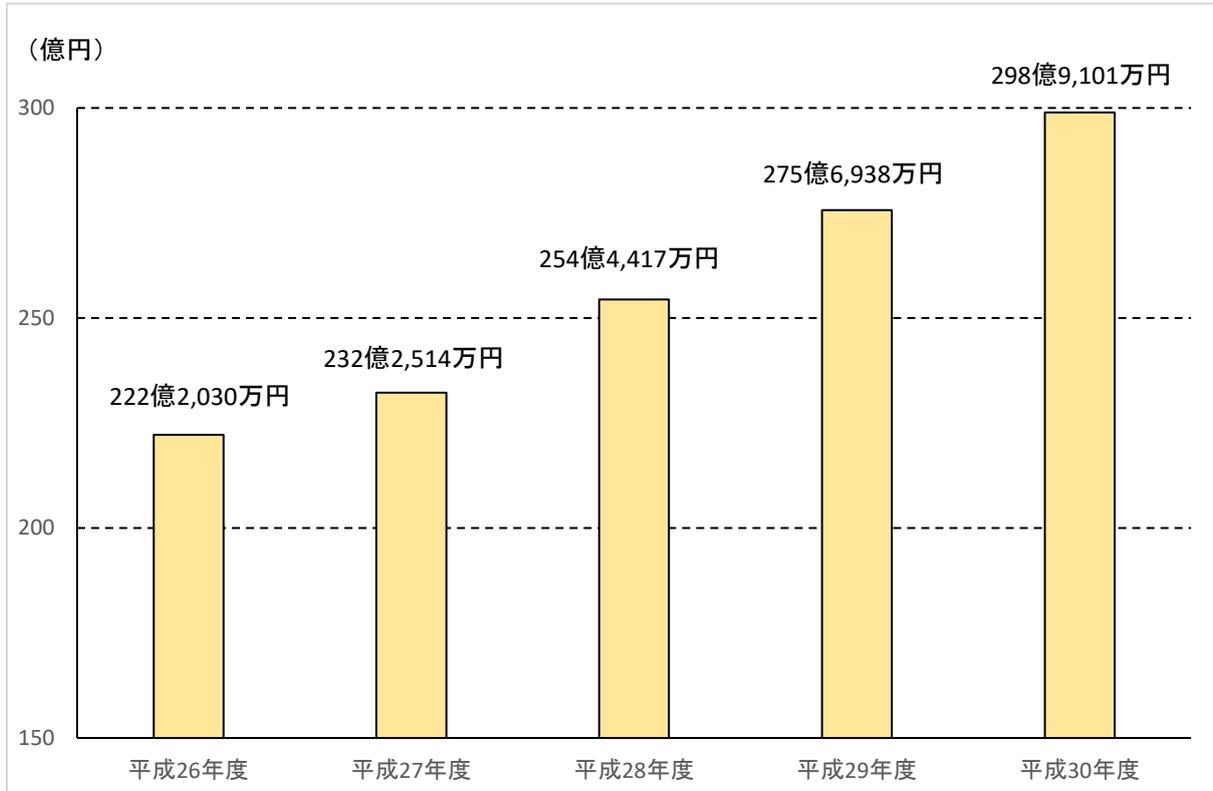
このため、市の収入(市税や地方交付税等)に対して、市の公債費(借金の返済)がどのくらいの比率になるのかを表して借金の制限を行うものが、実質公債費比率といいます。

国の基準では、「18%以上」になると借金をする際に引き続き県の許可が必要となり、「25%以上」になると一定の地方債の起債が制限され、「35%以上」になると、さらにその割合が高まります。

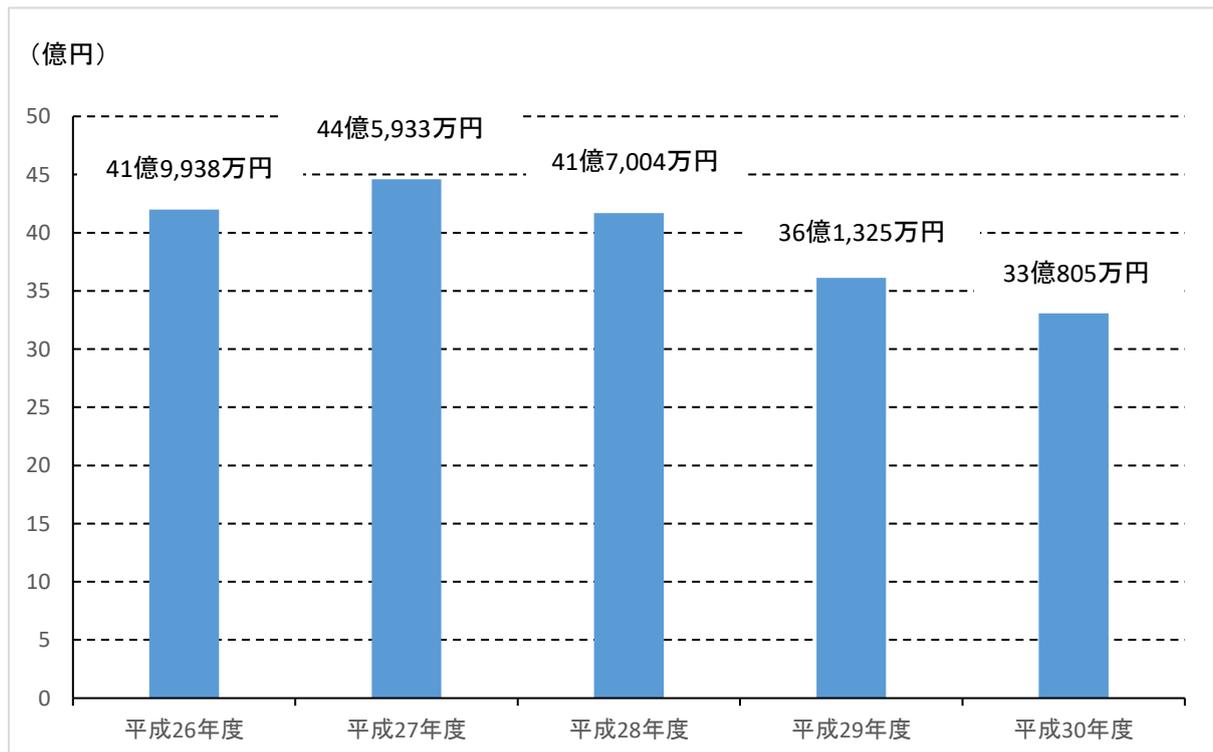


市債残高(決算ベース)

地方債残高とは公共施設や道路、下水道などの整備に充てた借入金である地方債の残高で、市の地方債残高を市債残高といいます。主に財務省などの公的資金や銀行等の金融機関から借り入れています。



基金の動き(決算ベース)



市が単独で交付している補助金 ①

款	項	目	補助金名称	令和2年度	令和元年度	比較
議会事務局						
1	1	1	政務活動費補助金	2,640	2,640	0
総務課						
2	1	10	自主防災組織支援補助金	2,200	2,670	△ 470
2	1	10	自治会放送施設整備事業補助金	1,500	1,500	0
産業振興課						
2	1	6	海外移住者子弟研修生受入事業補助金	875	875	0
5	1	1	高齢者就業機会確保事業補助金	11,200	11,600	△ 400
7	1	2	市商工会育成補助金	8,655	8,794	△ 139
7	1	2	小口資金融資信用保証補助金	2	140	△ 138
7	1	3	市観光協会補助金	18,020	19,370	△ 1,350
協働のまち推進課						
2	1	8	市民団体活動支援事業補助金	900	900	0
2	1	8	自治会等まちづくり支援補助金	13,048	11,943	1,105
2	1	8	自治会長会視察研修補助金	240	240	0
2	1	9	市交通安全母の会補助金	200	200	0
2	1	9	市交通安全推進協議会補助金	1,049	1,049	0
3	1	1	更生保護女性会補助金	75	75	0
3	1	1	女性団体連絡協議会補助金	125	125	0
都市計画課						
2	1	9	市内一周バス運営補助金	7,095	6,321	774
生活環境課						
4	2	2	生ごみ自己処理奨励金補助金	426	500	△ 74
社会福祉課						
3	1	1	遺族会補助金	157	157	0
3	1	1	高齢者等の福祉向上推進事業補助金	1,500	1,500	0
3	1	1	民生児童委員連合会補助金	8,660	8,660	0
3	1	1	社会福祉協議会補助金	61,970	52,359	9,611
障がい・長寿課						
3	1	3	市手をつなぐ育成会補助金	324	324	0
3	1	3	市身体障害者福祉協会補助金	392	392	0
3	1	4	市老人クラブ連合会補助金	925	934	△ 9
子ども応援課						
3	2	1	市母子寡婦福祉会補助金	236	236	0
子育て支援課						
3	2	1	子どもにやさしい街づくり推進事業補助金	500	500	0
保育こども園課						
3	2	2	障害児保育事業補助金	51,600	24,144	27,456
3	2	2	クリーンアドベンチャー補助金	85	85	0
3	2	2	自治会幼児園人件費補助金	600	660	△ 60
3	2	2	保育教材費補助金	582	590	△ 8

市が単独で交付している補助金 ②

款	項	目	補助金名称	令和2年度	令和元年度	比較
農林水産課						
6	1	2	農業共済加入促進対策補助金	1,565	2,054	△ 489
6	1	3	市熱帯果樹奨励補助金	786	816	△ 30
6	1	3	市野菜振興推進協議会補助金	120	120	0
6	1	3	市さとうきび生産振興対策協議会補助金	868	868	0
6	1	3	市農業用水対策施設補助金	900	900	0
6	1	4	市畜産共進会実行委員会補助金	300	360	△ 60
6	1	4	南部地区和牛改良組合豊見城支部補助金	50	50	0
6	3	1	漁協与根支部育成補助金	672	753	△ 81
6	3	1	漁協瀬長支部育成補助金	270	270	0
消防本部						
9	1	2	市防火委員会補助金	551	551	0
学校教育課						
10	1	4	ジョン万次郎英語弁論大会派遣費補助金	300	300	0
10	3	2	選手派遣費補助金(中学校)	2,723	2,990	△ 267
10	3	2	部活動育成助成補助金(中学校)	825	825	0
教育総務課						
10	3	2	長嶺中学校創立40周年記念事業補助金	200	0	200
生涯学習振興課						
10	5	1	市青少年市民会議補助金	700	700	0
10	5	1	市子ども会育成連絡協議会補助金	929	929	0
10	5	1	市少年平和大使補助金	628	310	318
10	5	1	子ども会県外研修補助金	1,353	1,353	0
10	5	1	市PTA連合会補助金	373	373	0
10	5	1	子ども会宮崎県美郷町北郷地区受入事業補助金	498	498	0
10	5	1	児童生徒派遣費補助金(県内)	200	200	0
10	5	1	市婦人連合会補助金	713	713	0
10	5	1	成人式実行委員会補助金	300	300	0
10	5	1	ジュニアリーダー補助金	79	79	0
10	6	1	選手派遣費補助金(県内)	200	200	0
10	6	1	市スポーツ少年団補助金	559	559	0
10	6	1	市体育協会補助金	13,820	16,104	△ 2,284
10	6	1	オリンピック・パラリンピック推進協議会補助金	500	750	△ 250
文化課						
10	5	4	市文化協会補助金	1,388	1,388	0